

現場説明事項

工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事（第1期工事）

担当部署 総務部 営繕課

「説明事項」

1. 工事目的

本工事は、市立ふじみ野小学校の普通教室棟西側トイレの改修工事を行う。

2. 工事概要

特記仕様書、設計図書による。

3. 工事範囲

本工事は目的上必要と思われる、仮設材、安全措置（ガードフェンス・バリケード等）も本工事に含む。

4. 特記事項

- 1) 契約後速やかに、工事用図面 A4（A3 二つ折）を 3 部製本し提出すること。
- 2) 契約工期は契約日から令和 5 年 9 月 29 日とする。
- 3) 下記内容を遵守し、令和 5 年 9 月 15 日までに現場使用前検査を受け工事を完了すること。
 - ① 夏季休業期間（令和 5 年 7 月 21 日～令和 5 年 8 月 24 日）以外に行う騒音、振動、異臭等を伴う工事は、学校休業日に施工すること。
 - ② 仮設計画については学校、監督員と協議の上、決定すること。
- 4) 大気汚染防止法の改正により、石綿の規制が強化されているため（一部の規定を除き令和 3 年 4 月 1 日に施行）、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」に基づき工事を行うこと。
- 5) 降雨日数での工期延長は認めない。ただし、発注者が認めた場合はこの限りではない。
- 6) ふじみ野小学校の学校環境・行事を考え、安全面などを十分に考慮し工事を進行すること。
- 7) 同施設において、「市立小・中学校屋内運動場空調設備設置工事」を予定しているため、本工事における工事車両は仮設駐車場を使用すること。
- 8) 仮設駐車場は、教職員も使用するため、工事車両・廃材コンテナ・現場事務所程度とし、関係者（監督員・教育委員会・学校関係者）と協議し設置すること。
- 9) 仮設については、周辺施設、住民等に十分注意し、安全を確保すること。
- 10) 仮設駐車場に関しては、令和 5 年 5 月 29 日から令和 5 年 6 月 5 日までに完了すること。

ただし、雨天により運動会（令和 5 年 5 月 27 日（土））が延期になる際は学校側と協議し決めること。
- 11) 工事中の騒音・振動等の防止に努めるとともに、近隣道路に違法駐車しないこと。
- 12) 工事搬入口付近の道路について清掃等を行うこと。

- 1 3) 「建設業における 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」等を参考に、感染防止対策を行うこと。
- 1 4) ホルムアルデヒド等有害化学物質の発生材は、MSDS（化学物質安全データシート）等を確認した上で監督員に提出すること。
- 1 5) 提出書類については、富士見市様式で遅滞なく提出すること。
- 1 6) 竣工図は、監督員と協議の上、CAD データを作成すること。
- 1 7) 足場設置 3 0 日前までに建設物機械等設置届を労働基準監督に提出すること。

参考資料

設 計 仕 様 書

工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)

工事場所 富士見市 ふじみ野東4丁目 地内

積算書は、本工事の積算をする際の参考として提示するものです。入札の際には、設計図書に従い積算をして下さい。なお、参考積算書への質問に関しましては回答できませんのでご了承願います。

工事名称		市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)																																																																																																									
請負工事費																																																																																																											
工事概要		普通教室棟西側トイレ改修 建築:床・壁・天井の内装改修 電気:照明器具の改修 機械:衛生器具・設備配管の改修																																																																																																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">総括表</td> <td>上段</td> <td>設計変更</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>摘要</td> <td>数量</td> <td>単位</td> <td>金額</td> <td>下段</td> <td>原設計</td> </tr> <tr> <td>直接工事費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td>備</td> <td>考</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>共通仮設費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>純工事費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現場経費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事原価</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般管理費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事価格</td> <td>スクラップ控除後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>スクラップ控除前</td> <td>スクラップ控除</td> </tr> <tr> <td>改め</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税相当額</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> <td>10%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>請負工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						総括表		上段	設計変更	名称	摘要	数量	単位	金額	下段	原設計	直接工事費		1	式		備	考															計		1	式				共通仮設費		1	式				純工事費		1	式				現場経費		1	式				工事原価		1	式				一般管理費		1	式				工事価格	スクラップ控除後				スクラップ控除前	スクラップ控除	改め							消費税相当額		1	式		10%		請負工事費						
						総括表		上段	設計変更																																																																																																		
名称	摘要	数量	単位	金額	下段	原設計																																																																																																					
直接工事費		1	式		備	考																																																																																																					
計		1	式																																																																																																								
共通仮設費		1	式																																																																																																								
純工事費		1	式																																																																																																								
現場経費		1	式																																																																																																								
工事原価		1	式																																																																																																								
一般管理費		1	式																																																																																																								
工事価格	スクラップ控除後				スクラップ控除前	スクラップ控除																																																																																																					
改め																																																																																																											
消費税相当額		1	式		10%																																																																																																						
請負工事費																																																																																																											

積算用紙

上段 変更設計
下段 原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事共通仮設費						
準備費	予備調査、敷地整理、その他に要する費用	1.0	式			
仮設建物費	現場事務所、倉庫、下小屋、作業員施設等の費用	1.0	式			
工事施設費	場内通信設備等の工事用施設に要する費用	1.0	式			
環境安全費	安全標識、消火設備等の施設の設置隣接物の養生等に要する費用	1.0	式			
動力用水光熱費	工事用電気設備及び工事用給排水設備とその料金に要する費用	支給				(共通仮設費率)+ (積上げ)
屋外整理清掃費	屋外跡片付け、屋外発生材の処分等の整理清掃に要する費用	1.0	式			
機械器具費	測量機器及び雑機械器具に要する費用	1.0	式			
その他	材料試験等に要する費用	1.0	式			
計						

1 期工事

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設積上げ						
仮囲い	カッターフェンス H=1800	92.20	m			
仮門	キャスターゲート W=3.6×H=2.0	2.00	個所			
仮設鉄板敷		1185.40	m ²			
仮設間仕切	木下地 合板	72.30	m ²			
仮設材運搬		1.00	式			別紙明細 1
整地		1185.40	m ²			
交通誘導員		30.00	日			
計						

(P. - 積上 -)

(—————)

富士見市 総務部 営繕課

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	直接工事費					
A	直接仮設工事	1.00	式			
B	建築工事	1.00	式			
C	電気設備工事	1.00	式			
D	機械設備工事	1.00	式			
E	撤去工事	1.00	式			
	計					

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
A	直接仮設工事												
	外部足場	枠組足場	建枠900	85.70		m ²							
	内部足場	脚立		136.50		m ²							
	ネット養生シート	防炎I類		85.70		m ²							
	仮設材運搬			1.00		式							別紙明細3
	養生費	仕上げ	複合改修	115.50		m ²							
		通路		298.50		m ²							
	清掃片付け	仕上げ	複合改修	115.50		m ²							
		通路		298.50		m ²							
		外部		57.50		m ²							
	合計												

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
B	建築工事					
1	コンクリート工事	1.00	式			
2	金属工事	1.00	式			
3	左官工事	1.00	式			
4	建具工事	1.00	式			
5	塗装工事	1.00	式			
6	内装工事	1.00	式			
7	雑工事	1.00	式			
	合計					

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1	コンクリート工事												
	コンクリート	Fc=21N/mm ²	スランプ18cm	0.40		m ³							
	軽量コンクリート	Fc=18N/mm ²	スランプ18cm	4.80		m ³							
	コンクリート打設手間	躯体		0.40		m ³							
		押さえ		4.80		m ³							
	ポンプ圧送費			1.00		式							別紙明細4
	型枠	一般		6.90		m ³							
	型枠運搬	4t		6.90		m ³							
	鉄筋	SD295 D13		7.10		kg							
		SD295 D10		5.00		kg							
	同上加工組み立て			12.10		kg							

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋運搬		12.10	kg			
後施工アンカー	差筋アンカー（拡張） D13	168.00	本			
	差筋アンカー（拡張） D10	120.00	本			
小計						

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	金属工事					
	鋼製天井下地	25形	66.00	m ²		
		19形	24.60	m ²		
	鋼製壁下地	スタッド75形	18.20	m ²		
	鋼製下り壁下地	19形	2.40	m ²		
	天井開口補強	19形 300角程度	6.00	箇所		
		25形 450角程度	12.00	箇所		
		25形 300×1200程度	12.00	箇所		
	天井点検口	アルミ製 450角	6.00	個		
	小計					

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
4	左官工事												
	セルフレベルング	t=10		66.00		m ²							
	モルタル金鏝	内部床 t=20		0.30		m ²							
	コーキング	壁目地 変成シリコン系 10×10		302.10		m							
		家具廻り 変成シリコン系 10×10		26.90		m							
	小計												

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設 計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5	建具工事					
	TB-1 トイレブース	ポリエステル化粧合板 H=2.0	3.00	箇所		
	TB-2 トイレブース	ポリエステル化粧合板 H=2.0	3.00	箇所		
	TB-3 トイレブース	ポリエステル化粧合板 H=2.0	3.00	箇所		
	トイレブース施工費		1.00	式		
	トイレブース運搬費		1.00	式		
	小計					

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6	塗装工事						
	下地調整	木部 RB種	3.50	㎡			
		鉄鋼面 RB種 3種ケレンC	3.20	㎡			
		コンクリート面 RB種	149.80	㎡			
		ポर्ट面 RB種	11.40	㎡			
	合成樹脂調合ペイント	木部 細巾物 工程B種	3.50	㎡			
		鉄鋼面 建具 工程B種	3.20	㎡			
	錆止め塗料塗	屋内 A種 工程C種 水系	3.20	㎡			
	艶有合成樹脂エマルジョン	コンクリート面 工程B種	149.80	㎡			
		ポर्ट面 工程B種	11.40	㎡			
	小計						

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設 計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7 内装工事						
長尺塩ビシート	マーブル t=2.5	84.70	㎡			
塩ビ製巾木	H=60	71.00	m			
化粧ケイ酸カルシウム板	壁 t=6	167.40	m			代価表 1
石膏ボード	壁 t=12.5 GL	167.40	㎡			
	下り壁 t=12.5	2.40	㎡			
	天井下地 t=9.5	36.60	㎡			
化粧石膏ボード	ジプトーン t=9.5	63.60	㎡			
ロックウール化粧吸音板	フラットタイプ t=9	36.60	㎡			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
廻り縁	塩ビ製	117.00	m			
下り壁見切り	塩ビ製	10.20	m			
トイレ用床材	ハイドセラ 900×600×11.7t	12.00	個			
同上施工費	コーキング共	3.00	箇所			代価表2
小計						

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8 雑工事						
掲示板	アルミ枠 1800×900	6.00	台			
ピクトサイン	150×150 平付け	6.00	個			
甲板	マリンボ [®] ストフォーム t=20 L=3250	3.00	箇所			代価表 3
	マリンボ [®] ストフォーム t=20 L=750	3.00	箇所			代価表 4
	マリンボ [®] ストフォーム t=20 L=730	3.00	箇所			代価表 5
洗面カウンター	人工大理石 L=1940	3.00	箇所			別紙明細 5
	人工大理石 L=1825	3.00	箇所			別紙明細 6
洗面カウンター据付	人工大理石 L=1940	3.00	箇所			代価表 6
	人工大理石 L=1825	3.00	箇所			代価表 7
小計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
C	電気設備工事												
1	電灯コンセント設備工事			1.00		式							
2	弱電設備工事			1.00		式							
	合計												

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	電灯コンセント設備工事					
	600Vポリエチレン絶縁ケーブル	EM-EEF2.0-2C	天井	104.80	m	
		EM-EEF2.0-2C	管内	18.50	m	
		EM-EEF2.0-2C	MMA内	25.00	m	
		EM-EEF2.0-3C	PF内	305.00	m	
		EM-EEF2.0-3C	管内	4.80	m	
		EM-EEF2.0-3C	天井	45.30	m	
		EM-EEF1.6-3C	天井	15.00	m	
		EM-EEF1.6-3C	MMA内	6.00	m	
	コンセント	2P15A×2		6.00	個	
	メタルモールジング	A型		15.20	m	

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メタルモールジング	B型	4.80	m			
	スイッチボックス A型 1個用	6.00	個			
メタルモール付属品	スイッチボックス B型 1個用	6.00	個			
	コーナーボックス B型	6.00	個			
LED一体型ベースライト	ブラッシング、エルボ、カップリング等	1.00	式			
	A 5200 1m LRS3-4-48-LN	6.00	台			
LEDダウンライト	B 2500 1m LRS3-4-23-LN	6.00	台			
	C 610 1m LRS1-05	39.00	台			
人感センサー用スイッチ	2回路用	6.00	台			
人感センサー	親機	6.00	台			
人感センサー	子機	12.00	台			

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
人感センサー	子機(換気扇端子付き)	6.00	台			
ブランクプレート	角型	6.00	枚			
小計						

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名 称		摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	弱電設備工事						
	スピーカー	天井埋込 SC4Hi-3V3	6.00	台			
	小計						

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
D	機械設備工事					
1	衛生器具設備工事	1.00	式			
2	給水設備工事	1.00	式			
3	排水通気設備工事	1.00	式			
4	換気設備工事	1.00	式			
	合計					

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
1	衛生器具設備工事												
	腰掛け便器	C710S	FV式	18.00		組							
	和風便器	床排水	床上給水	FV式	3.00	組							
	小便器	センサー一体型	U620	12.00		組							
	掃除用流し	ハック付	S210	6.00		組							
	耐火カバー	和風便器用		3.00		個							
	化粧鏡	耐食鏡	350×450	6.00		枚							
	手摺	ステンレス製+樹脂被覆	L型	6.00		個							
		ステンレス製+樹脂被覆	小便器用	3.00		個							
	小計												

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	給水設備工事					
	一般配管用ステンレス鋼管					
	Su60 便所	3.80	m			
	Su50 便所	11.90	m			
	Su40 便所	5.70	m			
	Su30 便所	9.90	m			
	Su25 便所	61.40	m			
	Su20 便所	54.60	m			
	保温工事	1.00	式			別紙明細 7
	配管貫通処理	1.00	式			別紙明細 8
	鋼管切断					
	25A 保温有	1.00	個所			
	小計					

積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
3	排水通気設備工事												
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP100	排水 土中	9.40		m							
		VP100	排水 便所	34.70		m							
		VP75	排水 便所	18.90		m							
		VP65	排水 便所	5.60		m							
		VP50	排水 便所	8.00		m							
		VP40	排水 便所	11.60		m							
		VP100	通気 便所	6.60		m							
		VP65	通気 便所	1.80		m							
		VP50	通気 便所	7.80		m							

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
耐火塩化ビニル管	FS-VP100 排水 便所	38.20	m			
	FS-VP75 排水 便所	90.70	m			
	FS-VP65 排水 便所	11.20	m			
	FS-VP50 排水 便所	19.20	m			
	FS-VP40 排水 便所	18.00	m			
	FS-VP65 通気 便所	2.10	m			
	FS-VP50 通気 便所	27.50	m			
	床上掃除口	10.00	個			
	COA100					
	COA80	10.00	個			
床下掃除口	100A	1.00	個			
	80A	1.00	個			

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
深形フット	ステンレス製 Φ100用 防虫網	1.00	個			
配管貫通処理		1.00	式			別紙明細 9
土工事	根伐り 機械	6.90	m ³			
	埋戻し 機械	6.90	m ³			
小計						

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	換気設備工事					
	天井換気扇	ﾀﾞｸﾞ外用換気扇 低騒音型	6.00	台		
	給気口	VHS 250×250	6.00	個		
	同上ボックス	350×350×350	6.00	個		
	スパイラルダクト	Φ150	41.10	m		
	深形フード	ステンレス製 Φ150用 防虫網	12.00	個		
	小計					

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
E	撤去工事					
1	建築工事	1.00	式			
2	電気設備工事	1.00	式			
3	機械設備工事	1.00	式			
4	石綿処理工事	1.00	式			
5	発生材処分	1.00	式			
	合計					

積算用紙

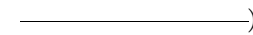
上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	建築工事						
	軽量コンクリート	防水押え	0.02	m ³			
	躯体コンクリート	床	0.05	m ³			
	コンクリートブロック	ライニング	2.00	m ³			
	モザイクタイル	床50角 下地モルタル共	62.20	m ²			
	ユニットタイル	壁100角 下地モルタル共	168.80	m ²			
	鋼製天井下地	25型	66.00	m ²			
		19型	24.60	m ²			
	鋼製下り壁下地	19型	2.40	m ²			
	踏摺り	ステンレス製	5.70	m			
	甲板	テラゾーブロック	4.80	m			

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設 計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トイレブース		94.60	㎡			
掲示板	1800×900	6.00	台			
室名札	ビ°外サイン	6.00	個			
天井点検口	450角	1.00	個			
長尺塩ビシート	t=2.5	29.20	㎡			
小計						



積 算 用 紙

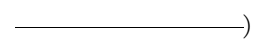
上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	電気設備工事					
	600Vビニル絶縁ケーブル	VVF2.0-3C PF内	303.60	m		
		VVF2.0-3C 天井	33.80	m		
		VVF2.0-3C 管内	4.80	m		
		VVF2.0-2C 管内	9.30	m		
		VVF2.0-2C 天井	64.20	m		
	タンブラスイッチ	1P15A×1	2.00	個		
		1P15A×2	4.00	個		
	埋込型蛍光灯	A FL40W×2 FRS3-402	6.00	台		
		B FL40W×1 FRS3-401	21.00	台		
	埋込型シーリングライト	C FI40W+32W+30W	6.00	台		

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スピーカー	天井埋込	6.00	台			
小計						



積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3	機械設備工事					
	腰掛け便器	FV式	6.00	組		
	和風便器	FV式	15.00	組		
	小便器	センサー一体型	12.00	組		
	掃除用流し		6.00	組		
	洗面器	カウンター用	12.00	組		
	耐火カバー	和風便器用	15.00	個		
	鏡	606×909	6.00	枚		
	手摺	L型	6.00	個		
		小便器用	3.00	個		

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水道用塩ビライニング鋼管	VB65 便所	3.80	m			
	VB50 便所	10.90	m			
	VB40 便所	10.80	m			
	VB32 便所	5.20	m			
	VB25 便所	49.20	m			
	VB20 便所	39.70	m			
排水用塩ビライニング鋼管	D-VA100 便所	72.70	m			
	D-VA80 便所	89.70	m			
	D-VA65 便所	16.80	m			
	D-VA50 便所	37.70	m			
	D-VA40 便所	21.30	m			

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質ポリ塩化ビニル管	排水 VP100 土中	9.40	m			
	配管用炭素鋼鋼管					
	通気 SGP100 便所	6.60	m			
	通気 SGP65 便所	3.90	m			
	通気 SGP50 便所	33.80	m			
	通気 SGP40 便所	3.00	m			
床上掃除口	COA100	6.00	個			
	COA80	2.00	個			
	COB100	4.00	個			
	COB80	8.00	個			
床下掃除口	100A	1.00	個			
	80A	1.00	個			

積 算 用 紙

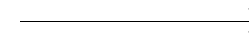
上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水金物	T-5A50	2.00	個			
	T-5B50	4.00	個			
天井換気扇	ダクトΦ150	6.00	台			
給気口	VHS	6.00	個			
同上ボックス		6.00	個			
スパイラルダクト	Φ150	39.90	m			
バンドキャップ	Φ150	12.00	個			
	Φ100	1.00	個			
小計						

積 算 用 紙

上段	変更設計
下段	原 設計

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4	石綿処理工事					
	繊維混入ケイ酸カルシウム板	天井 t=6	63.60	m ²		
	ロックウール化粧吸音板	天井 t=9	36.60	m ²		
	石膏ボード	壁 t=12.5	2.40	m ²		
		天井下地 t=9.5	36.60	m ²		
	除去石綿処理	密封梱包 内装材	1.20	m ³		
		密封梱包 保温材	4.80	m ³		
	小計					



積算用紙

上段	変更設計
下段	原設計

名	称	摘	要	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
5	発生材処分												
	発生材運搬	コンクリート	DID無 4t 5km以下	0.10		m ³							
		アスベスト含有											
		内装材	4t車 75km	1.00		式							
		アスベスト含有											
		保温材	4t車 75km	1.00		式							
		解体系混合廃棄物		25.10		m ³							
	発生材処分	コンクリート		0.10		m ³							
		内装材											
		石綿含有産業廃棄物		1.10		m ³							
		解体系混合廃棄物		25.10		m ³							
	小計												

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細1			1式当たり	
仮設材運搬				

1式当たり															
名	称	摘	要	規	格	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	仮囲い		ガードフェンス			92.20		m							
	仮設鉄板敷					1185.40		m ²							
	仮設間仕切		木下地			72.30		m ²							
	計														

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原 設計

別紙明細3			1式当たり
仮設材運搬			

1式当たり						
		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	外部足場	85.70	m ²			
	ネット養生シート	85.70	m ²			
	計					

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細4			1式当たり
ポンプ圧送費			

1式当たり							
名	称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	躯体コンクリート	基本料金	1.00	回			
		別途加算	0.40	m ³			
	軽量コンクリート	基本料金	1.00	回			
		別途加算	4.80	m ³			
	計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細5			1個所当たり	
洗面カウンター	L=1940			

1個所当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
マーブライトカウンター		1.94	m			
一体洗面器	オーバーフロー付	2.00	台			
排水金具	床排水 オーバーフロー付	2.00	個			
自動水栓		2.00	個			
止水栓	床給水	2.00	個			
フロントパネル		1.94	m			
両開き戸		4.00	枚			
底板		2.00	枚			
取手		4.00	個			
計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細6			1個所当たり	
洗面カウンター	L=1825			

1個所当たり							
	名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	マーブライトカウンター		1.825	m			
	一体洗面器	オーバーフロー付	2.00	台			
	排水金具	床排水 オーバーフロー付	2.00	個			
	自動水栓		2.00	個			
	止水栓	床給水	2.00	個			
	フロントパネル		1.825	m			
	両開き戸		4.00	枚			
	底板		2.00	枚			
	取手		4.00	個			
	計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細7			1式当たり
保温工事			

1式当たり							
名	称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	給水管保温	60A 天井内	3.80	m			
		50A 天井内	11.90	m			
		40A 天井内	5.70	m			
		30A 天井内	9.90	m			
		25A 天井内	61.40	m			
		20A 天井内	54.60	m			
	計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細8			1式当たり	
配管貫通処理				

1式当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械はつり	Φ75 t=230	27.00	個所			
計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

別紙明細9			1式当たり	
配管貫通処理				

1式当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械はつり	Φ125 t=230	15.00	個所			
	Φ100 t=230	6.00	個所			
計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表1			1㎡当たり
化粧ケイ酸カルシウム板	壁=6		

1㎡当たり						
名称	摘要・規格	数量	単位	単価	金額	備考
化粧ケイ酸カルシウム板	t=6	1.05	㎡			
施工手間	内装工	0.07	人工			
	その他	1.00	式			
計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表2			1.95㎡当たり	
トイレ用床材施工費				

1.95㎡当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
施工手間	石工	0.23	人			
	その他	1.00	式			
小計						
		1.95	㎡			
コーキング	変成シリコン	7.70	m			
計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表3			1個所当たり	
甲板	L=3250			

1個所当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メラミンポストフォーム	300×1810×20	2.00	枚			
施工手間	大工 0.064×3.25	0.208	人			
	普通作業員 0.008×3.25	0.026	人			
	その他	1.00	式			
計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表4			1個所当たり	
甲板	L=750			

1個所当たり							
名	称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	メラミンポストフォーム	150×1810×20	0.50	枚			
	施工手間	大工 0.064×0.75	0.048	人			
		普通作業員 0.008×0.75	0.006	人			
		その他	1.00	式			
	計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表5			1個所当たり	
甲板	L=730			

1個所当たり							
	名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	メラミンポストフォーム	150×1810×20	0.50	枚			
	施工手間	大工 0.064×0.73	0.047	人			
		普通作業員 0.008×0.73	0.006	人			
		その他	1.00	式			
	計						

単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表6			1個所当たり	
洗面カウンター据付	L=1940			

1個所当たり						
名 称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1.94×0.50=0.97㎡					
カウンター	0.13×0.97					
	石工 テラゾタイル代用	0.126	人工			
	0.12×0.97					
	普通作業員	0.116	人工			
	その他	1.00	式			
両開き戸	建具工	0.30	人工			
	その他	1.00	式			
底板	0.06×0.97					
	大工 合板代用	0.058	人工			
	0.006×0.97					
	普通作業員	0.005	人工			
	その他	1.00	式			
計						

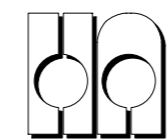
単価作成用紙

上段	変更設計
下段	原設計

代価表7			1個所当たり	
洗面カウンター据付	L=1825			

1個所当たり							
名	称	摘 要・規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
		1.825×0.50=0.912㎡					
	カウンター	0.13×0.912					
		石工 テラゾタイル代用	0.118	人工			
		0.12×0.912					
		普通作業員	0.109	人工			
		その他	1.00	式			
	両開き戸	建具工	0.30	人工			
		その他	1.00	式			
	底板	0.06×0.912					
		大工 合板代用	0.054	人工			
		0.006×0.912					
		普通作業員	0.005	人工			
		その他	1.00	式			
	計						

市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)



ハナガタ建築設計事務所

7 合成高分子系ルーフィングシート 防水 防水層の種類 [3.5.2~4][表3.5.1~3] 工法 種類 施工箇所 断熱材 (G) 仕上塗料 (種類・使用量) 備考 (脱気装置) ・設ける ・設けない (改修用△) ・設ける ・設けない

11 アルミニウム製笠木 種類 ・オープン形式 (・押出250形 ・押出300形 ・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式) ・パネル形式) [3.9.2, 3] 表面処理 種類 ・ 本体幅: () mm, 板厚: (2.0mm) mm) 着色 ・標準色 (・アンバー ・ブロンズ ・ブラッグ系 ・ステンカラー) ・特注色 () 既存笠木の撤去 ・行う (範囲 ・図示) ・行わない

4 浮き部改修工法 [4.1.4][4.2.2][4.4.4, 10~15] 工法の種類 アンカービンの本数 (本/㎡) 注入口の箇所数 (箇所/㎡) 注入量 (ml/箇所) 一般部 指定部 一般部 指定部

5 目地改修工法 [4.1.4][4.5.16] ・目地ひび割れ部改修工法 ・伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地の位置及び寸法 ・図示 [4.2.2] 6 タイルの形状,寸法等 [4.2.2] 形状/寸法誤差率による区分(劣化)区分 建物 色 再施工(配慮)性 耐汚 耐腐 耐摩 り性 備考

5 アルミニウム製建具
性能値等 [5.2.2~5.2.1, 2]
耐風圧性、気密性及び水密性の等級、枠の見込み寸法
外部に面する建具の種類
・A種 ・B種 ・C種 (適用する建具 ※建具表による)
上記以外の建具 (※建具表による)
防音ドア、防音サッシとする場合
遮音性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
断熱ドア、断熱サッシ [G] とする場合
断熱性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)
耐震ドアとする場合
面内変形追随性の等級 () (適用する建具 ※建具表による)

11 建具用金物 [5.7.1~3]
金物の種類及び見え掛り部材等
※[表5.7.1]及び適用は建具表による
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5.7.2]による
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※[表5.7.3]による
建具表による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等の取付位置
・建具表による
木製建具に使用する戸車及びレール
※標準仕様書 表16.8.5による
建具表による

19 ガラスブロック [5.13.5]
表面形状 呼び寸法 厚さ 色調
呼び寸法 厚さ 色調
呼び寸法 厚さ 色調
20 ガラス用フィルム
種類 記号 外貼り用 その他性能等
・日射調整フィルム [G]
・低放射フィルム
・衝撃破砕対応ガラス
・飛散防止フィルム
・常時位置破砕対応ガラス
・飛散防止フィルム
・ガラス貫通防止フィルム
品質 JIS A 5759 による

6 遮作用集成材 [G]
「製材の日本農林規格」による遮作用集成材
遮作用集成材 [G]
「製材の日本農林規格」による遮作用集成材
遮作用集成材 [G]
「製材の日本農林規格」による遮作用集成材

概要
ハナガタ建築設計事務所
一級建築士事務所

設計年月日 2022/11/18
承認 担当 製図
工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
変更年月日
図面名称 改修建築工事 特記仕様書 (3)
縮尺
図面番号 A-3

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include: 9 接合具等, 10 防蟻・防蟻・防虫処理, 11 内部間仕切、窓、床等の木材, 12 軽量鉄骨天井下地, 13 軽量鉄骨壁下地, 14 ビニル床シート, 15 ビニル床タイル, 16 特殊機能床材, 17 ビニル幅木, 18 ゴム床タイル.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include: 19 カーペット敷き, 20 合成樹脂塗床, 21 フローリング張り, 22 敷敷き, 23 セッコウボード.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include: 24 壁紙張り, 25 モルタル塗り, 26 タイル張り, 27 タイルの形状・寸法等, 28 フリーアークスフロア, 29 可動間仕切, 30 移動間仕切, 31 トイレブース, 32 階段滑り止め, 33 手すり, 34 黒板及びホワイトボード, 35 表示, 36 ブラインド, 37 ロールスクリーン, 38 カーテン, 39 カーテンレール.

Table with 2 columns: Item No. and Description. Item 19: 概要 (Summary).

ハナガタ建築設計事務所 (Hanagata Architectural Design Office). Address: 一級建築士事務所 一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆.

Table with 2 columns: Date and Name. Design Date: 2022/11/18. Design Name: 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事).

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include: 30 移動間仕切, 31 トイレブース, 32 階段滑り止め, 33 手すり, 34 黒板及びホワイトボード, 35 表示, 36 ブラインド, 37 ロールスクリーン, 38 カーテン, 39 カーテンレール.

Table with 2 columns: Date and Name. Design Date: 2022/11/18. Design Name: 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事).


40	ブラインドボックス及びカーテンボックス	溝型×深さ(mm) ・90×150 ・120×80 ・120×150 ・150×80 ・図示 材質 ・黒成材(仕上げ) ・アルミニウム製 押出し型材(市販品) 種別(標準仕様書表14.2.1) ・B0-1種 ・B0-2種 色合い ・標準色() ・特注色() ・銅製(仕上げ:)
41	天井点検口	材質 寸法 形式 外枠 内枠 ※アルミニウム製 ・550×450 ・600×600 ・一般形 ・屋内外用 ・縦線タイプ ・横線タイプ ・気密形 ・屋内用 ・目地タイプ ・目地タイプ
42	床点検口	材質 寸法 形式 備考 ・アルミニウム製 ・450×450 ・ステンレス製 ・600×600 ・鋼製 ・一般形 ・密閉形 ・屋内外用 ・屋内用 ・鍵付き
43	くつきマット	密閉型とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものをとする。
44	流しユニット	材質 寸法(mm) 備考 W D H ・流し台 ・1200 ・550 ・800 ・市販品 ・1500 ・600 ・850 ・トラップ付き ・1800 ・650 ・天板ステンレス製 ・コンロ台 ・600 ・550 ・620 ・市販品 ・バックガード有り ・600 ・670 ・天板ステンレス製 ・650 ・つり戸棚 ・1200 ・450 ・500 ・市販品 ・900 ・700 ・ ・水切り ・1200 ・500 ・市販品 ・900 ・ステンレス製 ・600 ・1段式
45	鋼製書架及び物品棚	品質・性能 JIS A 4420による。 形状 ※図示 種類 規格等 JISによる種類 ・鋼製書架 JIS S 1039の規格による ・1種 ・2種 ・3種 ・鋼製物品棚 ・4種 ・5種 ・6種
46	屋内掲示板	枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り
47	洗面カウンター	材質 ・メラミン樹脂化粧板張り(芯材:集成材) ○人工大理石 奥行き(mm) ・約450 ○約600
48	防煙垂れ壁	・図定式 材質 厚さ(mm) 高さ(mm) 備考 ※納入り磨板ガラス ※6.8 ※500 アルミ製特付き ・納入り磨板ガラス
49	収納家具	・可動式 種類 材質 高さ(mm) 備考 ・垂直降下式(巻取り型) ※不燃布(不燃認定品) ※500 ガイドレール ・800 ※図定式(壁埋込型) ・可動式(天井収納型) ・回転降下式 鋼板製又はアルミ製 ※500 表面仕上げ ・800 ※天井材張り
7	塗装改修工事	①材料 ②地下調整 ③錆止め塗料塗り

④	塗装	(7.4.2~7.14.2) 塗装の種類 塗装面 塗装え 新規 ○合成樹脂塗合ベント 変り(SOP) 塗料の種類 ※1種 ・2種 ・クリヤラッカー塗(UL) ・フタル酸樹脂エポキシ樹脂塗(FE) ・アクリル樹脂高非水分散型塗料塗(ND) ・耐水性塗料塗(DP) ・コンクリート面及びコンクリート面等 ○つや有合成樹脂エポキシ樹脂塗(EP-G) ・合成樹脂エポキシ樹脂塗(EP) ・合成樹脂エポキシ樹脂塗(EP-T) ・ウレタン樹脂ニス塗(UC) ・ラッカーエポキシ樹脂塗(LE) ・エポキシ樹脂塗(ES) ・木材保護塗料塗(OP) つや有合成樹脂エポキシ樹脂塗(コンクリート面、珪砂面、アクリル面、せっこうボード面、その他ボード面)の塗装の場合のしき止め ※[表7.9.1]の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする 合成樹脂エポキシ樹脂塗の塗替えのしき止め ※[表7.10.1]の工程1の下塗りをしき止めシーラーとする 注) DP以外からDPへの塗替えは、下地調整の種別に注意すること。 ・高日射反照率塗(G) 下地調整 [7.2.2] ・RA種 ・RB種 ・RC種 工程 塗料その他 塗付量(kg/m ²) 塗料塗 JIS K 5675 耐水性 屋根用塗料 2種 ・1級 ・2級 塗料製造所の仕様による
8	鋼製改修工事	特記仕様書(改修その2~9)による
9	環境配慮改修工事	①石綿含有建材の事前調査 ②石綿含有建材分析調査 ③石綿粉じん濃度測定
10	環境配慮改修工事	①材料 ②地下調整 ③錆止め塗料塗り

7	石綿含有建築用仕上材等の除去	除去対象範囲 ・図示 除去方法 ・行う ・行わない 除去した石綿含有建築用仕上材材等の飛散防止 ※密封処理 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有建築用仕上材材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設または無害化処理施設)
8	7.9.14.1~7.9.14.14.1の処理	除去処理対象物 ・図示 除去対象範囲 ・図示 処分 ・埋立処分(安定型最終処分場)
9	断熱アスファルト防水改修工事	工法の種類 ・PIB1工法 ・P2A1工法 ・POD1工法 ・T1B1工法 ・M3D1工法 ・M4D1工法
10	外断熱改修工事	断熱材の種類() 厚さ(mm) 施工箇所(・図示) ホルムアルデヒド放射量 ※規制対象外 外装材の種類() 防火性能() 既存外壁の措置 既存外壁仕上げ材の撤去 ・あり ・なし 下地の清掃 ・行う ・行わない 欠損部の改修工法 ・[4.1.4]による 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ※断熱材の製造所の仕様による 透気層の有無 ・あり(mm) ・なし 外装材の外壁への取付け及び外装材の施工 ・外装材の製造所の仕様による
11	ガラス改修工事	5 建具改修工事、18 ガラス の「複層ガラス」による
12	断熱・防露改修工事	フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放射量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材の種類 厚さ(mm) 施工箇所 ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ※A種1 ・A種1H 厚さ(mm) ・25 ・30 施工箇所 ・図示 ・断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521 に基づく発泡プラスチック断熱材 ・せっこうボード等を張り付けたパネルを使用 厚さ(mm)
13	屋上緑化改修工事	積載基盤及び材料 屋上緑化軽量システム ・適用する ・適用しない 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※図示 切り取り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ※図示 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 かん水装置 ・設置する(種類) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 新補した芝及び地被類の枯損償の期間 ※引き渡しの日から1年
14	透水性アスファルト舗装改修工事	適用範囲: 歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示 路床の材料 種類 材料 厚さ(mm) ・盛土 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・図示 ・凍上抑制層 ・再生砕石から再生した処理土[G] ・図示 ・川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量6%以下) ・図示 ・フィルター層 ・川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量6%以下) ・図示 ・路床安定処理(添加材料による安定処理) 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種[G] ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号) ・1号 消石灰(・特号) ・1号 添加量() kg/m ² (目標ORR ・3以上) 目標ORRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土ORR試験 試験 砂の粒度試験 ・行う ・行わない 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う(箇所) ・行わない 現場CBR試験 ・行う(箇所) ・行わない 路床締固め度の試験 ・行う ・行わない 六価クロム溶出試験 ・行う ・行わない 路盤 路盤の構成及び厚さ ・図示 路盤材料 種類 砕石 ・クラッシュラン ・粒度調整砕石 再生材 ・クラッシュラン[G] ・粒度調整砕石[G] ・水硬性粒度調整砕石[G] ・水硬性粒度調整砕石[G] 舗装の構成 ・図示 舗装の平坦性 ※著しく不陸がないもの 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない
15	PCB含有シーリング材処分	種類 採取する部位・箇所数 備考 ・PCB含有シーリング 部位 ・図示 分析調査(第一次判定) 箇所数: 箇所 ・PCB含有シーリング 部位 ・図示 分析調査(第二次判定) 箇所数: 箇所 詳細は監督員との協議による

16	舗装版切断時に発生する濁水の処理(舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書)	濁水の処理 1) 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 ・回収及び処理量 ・図示による ・処理方法 ・中間処理後、最終処分場へ搬入(処理に焼却含まず) ・中間処理後、最終処分場又はセメント工場へ搬入(処理に焼却含む) 2) 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合、事前に監督員と協議するものとする。 共通事項 1) 受注者は、舗装版切断作業を行なうから濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 2) 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。 3) 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 4) 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。 提出書等 1) 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 2) 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストの写しを監督員に提出しなければならないものとする。 その他 1) 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。 2) 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 3) 疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。
10	①鉄筋	鉄筋の種類 (5.2.1) 種類 呼径(mm) 備考 ○SD295A ※D16以下 ・SD45 ※D19以上 ・ ・
2	溶接金網	形状等 (5.2.2) 種類 種類 呼径(mm) 使用部位 ・溶接金網 ・鉄筋椅子
③	継手及び定着	鉄筋の継手方法等 (5.3.4) 部位 継手方法 呼径(mm) 柱・梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ※D19以上 ・溶接継手 耐力壁の主筋 ・重ね継手 基礎・耐圧スラブ・土圧壁 ・重ね継手 ・ガス圧接 その他の鉄筋() ・重ね継手
⑤	鉄筋のかぶり厚さ(溶接金網含む)	継手位置 ・図示による(構造関係共通図(配筋標準図)5.1.6.1、7.1.7.3、8.1) 基礎主筋の継手位置 ・図5.2 ・図5.3 ・図5.4 ・図示による() 柱及び梁の重ね継手の長さ ・図示による() 耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ ※図示による(構造関係共通図(配筋標準図)3(1)(9)) ・図示による() 柱及び梁の主筋で隣り合う継手を同一箇所へ設ける部分の位置及び施工方法等 ・図示による() 鉄筋の定着長さ ※図示による(構造関係共通図(配筋標準図)3(2)) ・図示による() 鉄筋の余長の長さ 構造関係共通図(配筋標準図)による。これによらない箇所は図示による。 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ※図示による(構造関係共通図(配筋標準図)4(1)表4.1) ・図示による() 柱及び梁の主筋にD29以上の使用 ・あり 適用箇所() ・主筋のかぶり厚さを元の1.5倍以上確保する 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・あり 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ()mm
⑥	各部配筋	※図示による (5.3.7)
7	ガス圧接	圧接完了後の圧接部の試験 外観試験 ※図示による(全ての圧接部) 抜取試験 ※図説書探査試験(試験方法 標準仕様書5.4.10(4)(a)による) 引張試験 試験方法 ※標準仕様書5.4.10(4)(b)による
8	機械式継手	適用箇所 ・図示による() H12報告第1463号に適合する性能 ・A級 機械式継手の種類 ・図示による() 鉄筋相互のあき ・図示による() 施工完了後の継手部の試験 ・図示による() 不適合となった継手部への措置 ・図示による()
9	溶接継手	適用箇所 ・図示による() H12報告第1463号に適合する性能 ・A級 機械式継手の種類 ・図示による() 鉄筋相互のあき ・図示による() 施工完了後の継手部の試験 ・図示による() 不適合となった継手部への措置 ・図示による()

概要	


	<h1>ハナガタ建築設計事務所</h1>
一級建築士事務所	一級建築士NO.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図	工事名称
変更年月日		N.S	T.S	T.S	図面名称

市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)		図面番号 A-5
改修建築工事	特記仕様書(5)	

11 コンクリート 工事	① コンクリートの種類等 (6.2.1)	<p>類別</p> <ul style="list-style-type: none"> ※I類 (JIS A 5308 への適合を認証されたコンクリート) ※II類 (JIS A 5308 に適合したコンクリート) <p>普通コンクリート (6.2.1~6.2.4)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 (N/mm²)</th> <th>気乾単位容積質量 (t/m³)</th> <th>スランブ</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・24</td> <td>2.3程度</td> <td>・15又は18・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○21</td> <td>2.3程度</td> <td>○18</td> <td>床37'</td> </tr> <tr> <td>・21</td> <td>2.3程度</td> <td>・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正值 (S) (6.3.2) ※標準仕様書 表6.3.2による 補正值 S = 3 (月 日 ~ 月 日、月 日 ~ 月 日) S = 6 (月 日 ~ 月 日、月 日 ~ 月 日)</p>	設計基準強度 (N/mm ²)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	スランブ	適用箇所	・24	2.3程度	・15又は18・18		○21	2.3程度	○18	床37'	・21	2.3程度	・18		・	・	・		・	・	・		14 無筋コンクリート (6.14.1)	<p>コンクリートの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ※普通コンクリート セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 [G] ・フライアッシュセメントB種 [G] <p>設計基準強度 ※18 (N/mm²) スランブ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 ・図示による ()</p> <p>実施要領 (1) 単位水量の測定は、150m³ に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2) 単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(f) (g)による。 (3) 単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1) 測定した単位水量が、計画適合書の設計値 (以下、「設計値」という。) ±15kg/m³ の範囲にある場合はそのまま施工する。 2) 測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m³ の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打放す。その後、設計値±15kg/m³ 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3) 設計値±20kg/m³ を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m³ 以内であることを確認する。更に、設計値±15kg以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4) 3) の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4) 単位水量管理についての記録を書面 (計画適合書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等) と写真により提出する。 (5) 単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法 (電子レンジ法)、17F-1法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。</p>	15 コンクリートの単位水量測定														
	設計基準強度 (N/mm ²)	気乾単位容積質量 (t/m ³)	スランブ	適用箇所																																							
・24	2.3程度	・15又は18・18																																									
○21	2.3程度	○18	床37'																																								
・21	2.3程度	・18																																									
・	・	・																																									
・	・	・																																									
② セメント (6.3.1)	<p>種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 適用箇所 (※下記以外全て) 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の地、水和熱が7日目で 352 J/g 以下、かつ28日目で 402 J/g 以下のものとする。 ・高炉セメントB種 [G] 適用箇所 (・IFLより下部 (立上り部含む)) ・フライアッシュセメントB種 [G] 適用箇所 (・) 	③ 骨材 (6.3.1)	<p>アルカリシリカ反応性による区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ※A ・ B (コンクリート中のアルカリ総量が 3.0 kg/m³ 以下) 	④ 混和材料 (6.3.1)	<p>・混和剤</p> <p>混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4) (a)による ()</p> <p>・混和剤</p> <p>混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4) (b)による ()</p>	12 外構工事	<p>1 フェンス</p> <p>材質 ・ 種類 ・ 高さ ・</p> <p>2 門扉</p> <p>材質 ・ 種類 ・ 形式 ・片開き ・両開き 高さ ・</p>	5 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継ぎ目地 (6.6.4)	<p>打継ぎの位置</p> <p>梁及びスラブ ※スパンの中央又は端から1/4の付近 ・図示による ()</p> <p>柱及び壁 ※スラブ、壁梁又は基礎の上端 ・図示による ()</p> <p>目地の寸法 (6.6.4) (6.8.1) (9.7.3) ・標準仕様書 9.7.3(1) (7)~(9)による ※ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、躯体外側の打増し部で処理する ・図示による ()</p> <p>ひび割れ誘発目地の位置、形状、寸法 (6.8.1) ・図示による ()</p>	6 湿潤養生 (6.7.2)	<p>湿潤養生の期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セメントの種類が普通エコセメントの場合 () 日 	7 コンクリートの仕上り (6.2.5) (6.8.2)	<p>合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>コンクリートの仕上りの平たんさ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・a種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>・b種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> <tr> <td>・c種</td> <td>※図示による ()</td> </tr> </tbody> </table>	種別	適用箇所	・A種	※図示による ()	・B種	※図示による ()	・C種	※図示による ()	種別	適用箇所	・a種	※図示による ()	・b種	※図示による ()	・c種	※図示による ()	8 打増し厚さ (打放し仕上げ部) (6.8.1)	<p>打増し厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・10mm ・20mm ・外袋タイル後張り面の打増し処理 ・20mm <p>打増し範囲 ・図示による ()</p>	⑨ 型枠 (6.8.2)	<p>せき板の材料及び厚さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○合板 (※12mm () [G]) <p>コンクリート打設時の充填性の確認のため、型枠の一部に透明型枠等を使用する場合は、強度、変形等について、事前に監督員と協議する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断熱材を兼用した型枠の使用 適用箇所 ・図示による () ・MCR工法用シートの使用 適用箇所 ・図示による () 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 ・図示による () <p>スリーブの材質・規格等 ・図示による ()</p>	6.8.4)	<p>存置期間及び取外し</p> <ul style="list-style-type: none"> ※標準仕様書6.8.4による ・普通エコセメントの場合 (※図示による ()) 	⑩ 軽量コンクリート (6.10.1, 2)	<p>適用箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図示による () <p>種類 ・1種 ○2種</p> <p>気乾単位容積質量 ・標準仕様書 表6.10.11による</p> <p>スランブ ※21cm ○8cm</p>	11 寒中コンクリート (6.11.1, 2)	<p>適用期間 (月 日 ~ 月 日)</p> <p>構造体強度補正值 (S) を積算温度を基に定める場合 ・図示による ()、S = ()</p>	12 暑中コンクリート (6.12.2)	<p>適用期間 (月 日 ~ 月 日)</p> <p>構造体強度補正值 (S) ※6N/mm² ・図示による ()、S = ()</p>	13 マスコンクリート (6.13.1, 2)	<p>適用箇所 ・図示による ()</p> <p>セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 [G] ・フライアッシュセメントB種 [G] ・シリカセメント</p> <p>混和材料の適用 ・あり (・標準仕様書6.13.2(2) (7)による ・標準仕様書6.13.2(2) (4)による)</p> <p>スランブ ※15cm 構造体強度補正值 (S) ※標準仕様書 表6.13.11による</p>
種別	適用箇所																																										
・A種	※図示による ()																																										
・B種	※図示による ()																																										
・C種	※図示による ()																																										
種別	適用箇所																																										
・a種	※図示による ()																																										
・b種	※図示による ()																																										
・c種	※図示による ()																																										

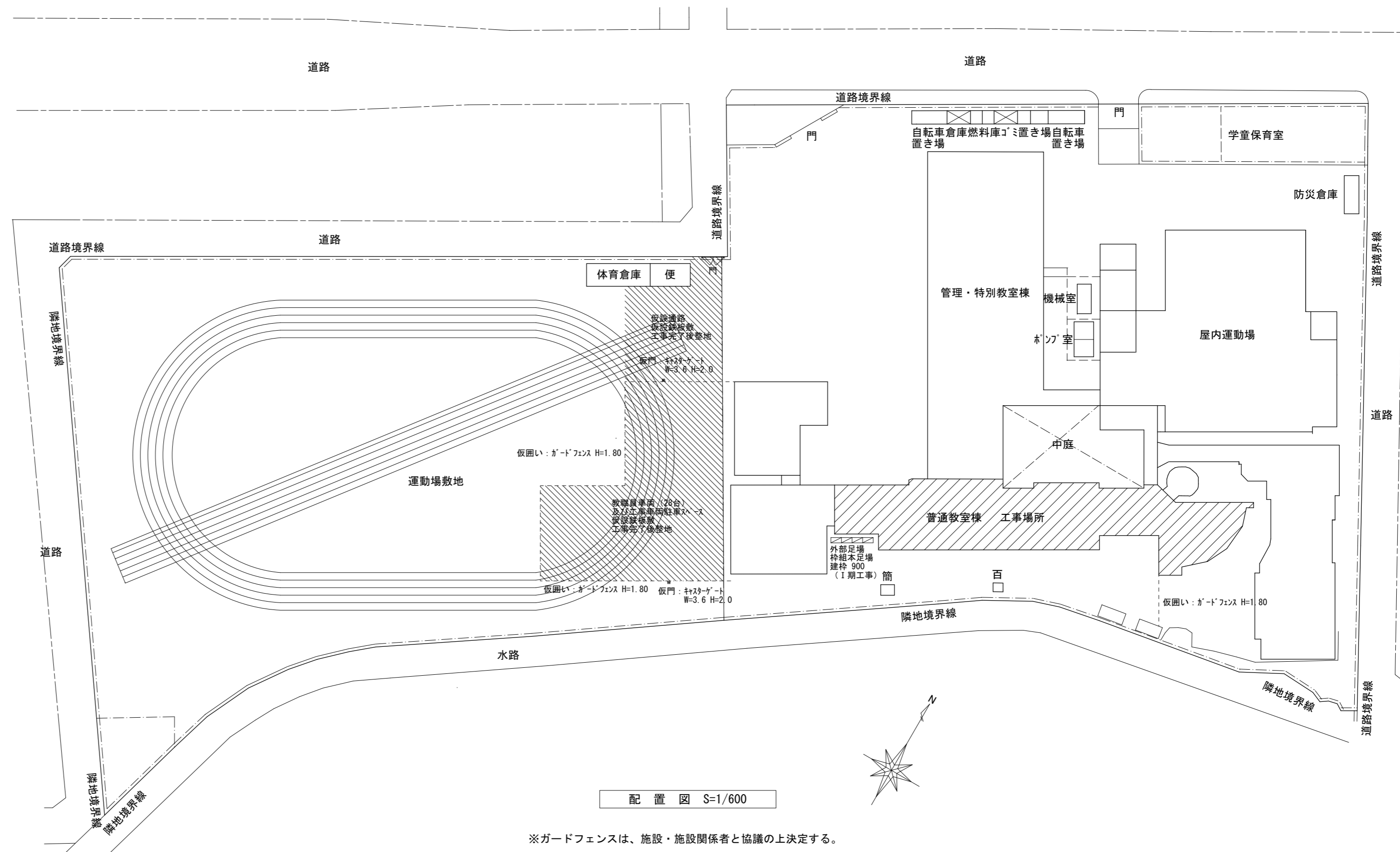
摘要

 ハナガタ建築設計事務所 一級建築士事務所	一級建築士 No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
図面名称	改修建築工事 特記仕様書 (6)
縮尺	

図面番号	A-6
------	-----



摘要	
----	--



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図	工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事（第1期工事）	図面名称 配置図・案内図	縮尺 S=1/600
変更年月日		N.S	T.S	T.S			

図面番号 A-7

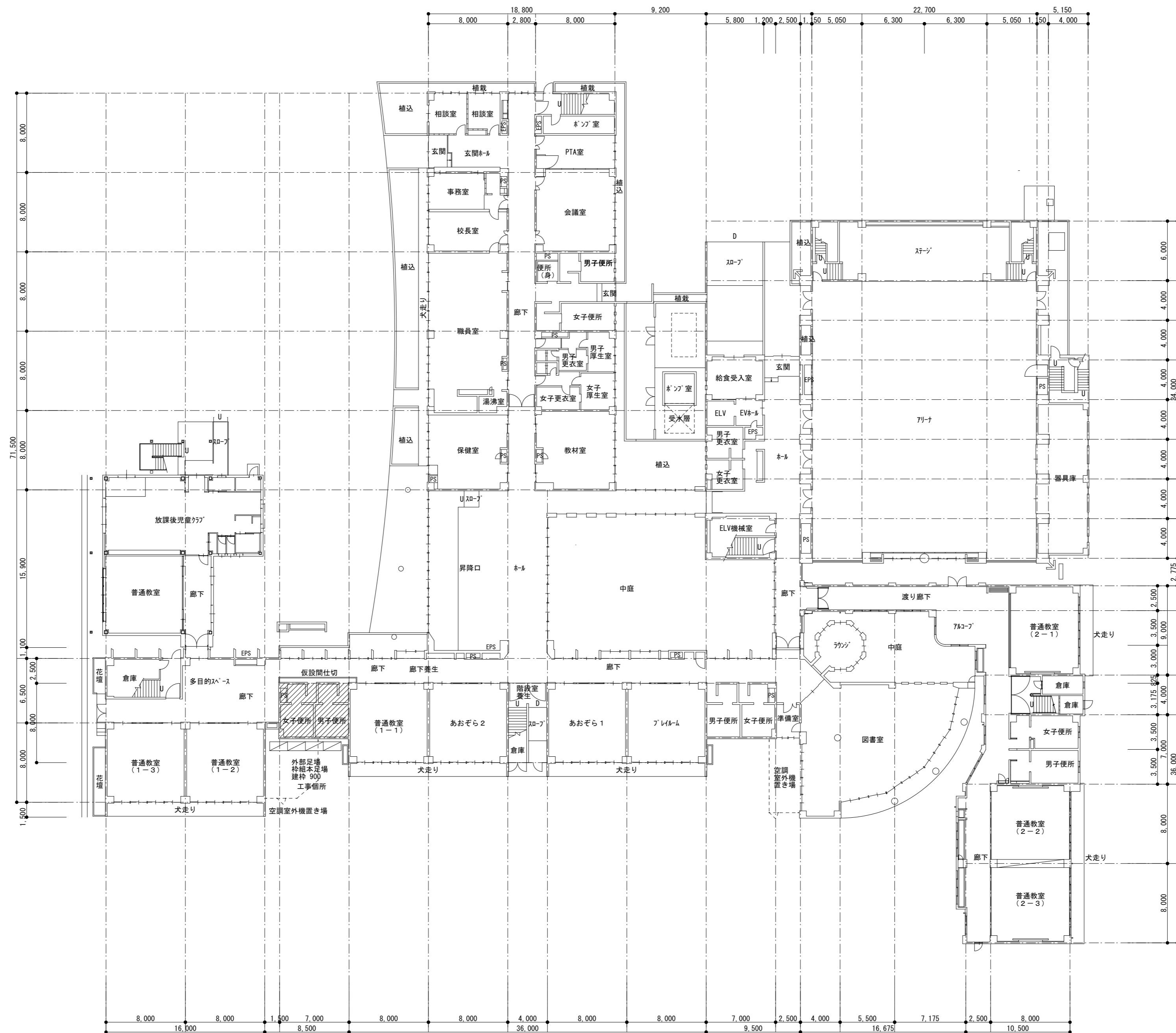
内部仕上表

階	室名	床	下地	巾木	壁	下地	天井	下地	天井高	廻縁	備考
1	男子便所	50角磁器質タイル撤去	珞外撤去		100角磁器質タイル撤去	珞外撤去	繊維混入ケイ酸カルシウム板t=6撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.400	塩ビ製撤去	トイレース撤去、ステンレス製踏摺撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼	シダ-コンクリート打ち珞外レベリングt=10	塩ビ製巾木H=60	化粧ケイ酸カルシウム板t=6貼	石膏ボードt=12.5 GL工法	化粧石膏ボードt=9.5貼	鋼製天井下地	2.400	塩ビ製	トイレース
	女子便所	50角磁器質タイル撤去	珞外撤去		100角磁器質タイル撤去	珞外撤去	繊維混入ケイ酸カルシウム板t=6撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.400	塩ビ製撤去	トイレース撤去、ステンレス製踏摺撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼	シダ-コンクリート打ち珞外レベリングt=10	塩ビ製巾木H=60	化粧ケイ酸カルシウム板t=6貼	石膏ボードt=12.5 GL工法	化粧石膏ボードt=9.5貼	鋼製天井下地	2.400	塩ビ製	トイレース
	手洗い(男女)	長尺塩ビシートt=2.5撤去	珞外レベリングt=10	木製 H=60 SOP	コンクリート打放し T-EP		ロックウール化粧吸音板t=9撤去 下地石膏ボードt=9.5撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.500	塩ビ製撤去	洗面台撤去、鏡撤去、室名札撤去、掲示板撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼		木製 H=60 SOP塗替え	コンクリート打放し EP-G塗替え		ロックウール化粧吸音板t=9貼 下地石膏ボードt=9.5	鋼製天井下地	2.500	塩ビ製	洗面カウンター、化粧鏡、室名札、掲示板
2	男子便所	50角磁器質タイル撤去	珞外撤去 屋内防水残存		100角磁器質タイル撤去	珞外撤去	繊維混入ケイ酸カルシウム板t=6撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.400	塩ビ製撤去	トイレース撤去、ステンレス製踏摺撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼	シダ-コンクリート打ち珞外レベリングt=10	塩ビ製巾木H=60	化粧ケイ酸カルシウム板t=6貼	石膏ボードt=12.5 GL工法	化粧石膏ボードt=9.5貼	鋼製天井下地	2.400	塩ビ製	トイレース
	女子便所	50角磁器質タイル撤去	珞外撤去 屋内防水残存		100角磁器質タイル撤去	珞外撤去	繊維混入ケイ酸カルシウム板t=6撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.400	塩ビ製撤去	トイレース撤去、ステンレス製踏摺撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼	シダ-コンクリート打ち珞外レベリングt=10	塩ビ製巾木H=60	化粧ケイ酸カルシウム板t=6貼	石膏ボードt=12.5 GL工法	化粧石膏ボードt=9.5貼	鋼製天井下地	2.400	塩ビ製	トイレース
	手洗い(男女)	長尺塩ビシートt=2.5撤去	珞外レベリングt=10	木製 H=60 SOP	コンクリート打放し T-EP		ロックウール化粧吸音板t=9撤去 下地石膏ボードt=9.5撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.500	塩ビ製撤去	洗面台撤去、鏡撤去、室名札撤去、掲示板撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼		木製 H=60 SOP塗替え	コンクリート打放し EP-G塗替え		ロックウール化粧吸音板t=9貼 下地石膏ボードt=9.5	鋼製天井下地	2.500	塩ビ製	洗面カウンター、化粧鏡、室名札、掲示板
3	男子便所	50角磁器質タイル撤去	珞外撤去 屋内防水残存		100角磁器質タイル撤去	珞外撤去	繊維混入ケイ酸カルシウム板t=6撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.400	塩ビ製撤去	トイレース撤去、ステンレス製踏摺撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼	シダ-コンクリート打ち珞外レベリングt=10	塩ビ製巾木H=60	化粧ケイ酸カルシウム板t=6貼	石膏ボードt=12.5 GL工法	化粧石膏ボードt=9.5貼	鋼製天井下地	2.400	塩ビ製	トイレース
	女子便所	50角磁器質タイル撤去	珞外撤去 屋内防水残存		100角磁器質タイル撤去	珞外撤去	繊維混入ケイ酸カルシウム板t=6撤去	鋼製天井下地撤去	≒2.400	塩ビ製撤去	トイレース撤去、ステンレス製踏摺撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼	シダ-コンクリート打ち珞外レベリングt=10	塩ビ製巾木H=60	化粧ケイ酸カルシウム板t=6貼	石膏ボードt=12.5 GL工法	化粧石膏ボードt=9.5貼	鋼製天井下地	2.400	塩ビ製	トイレース
	手洗い(男女)	長尺塩ビシートt=2.5撤去	珞外レベリングt=10	木製 H=60 SOP	コンクリート打放し T-EP		ロックウール化粧吸音板t=9撤去 下地石膏ボードt=9.5撤去	鋼製天井下地	≒2.700	塩ビ製撤去	洗面台撤去、鏡撤去、室名札撤去、掲示板撤去
		長尺塩ビシートt=2.5貼		木製 H=60 SOP塗替え	コンクリート打放し EP-G塗替え		ロックウール化粧吸音板t=9貼 下地石膏ボードt=9.5	鋼製天井下地	2.700	塩ビ製	洗面カウンター、化粧鏡、室名札、掲示板

※下記仕上材はアスベスト含有の為、適法な解体及び処分を行うこと。

- ・天井 繊維混入ケイ酸カルシウム板
- ・天井 ロックウール化粧吸音板
- ・天井下地 石膏ボード

摘要	 ハナガタ建築設計事務所 一級建築士事務所 一級建築士NO.183598号 菅谷 隆	設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図	工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)	図面名称 仕上表	縮尺	図面番号 A-8
		変更年月日		N.S	T.S	T.S				



1階平面図 S=1/300

摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No.183598号 菅谷 隆

設計年月日

2022/11/18

変更年月日

承認	担当	製図
N.S	T.S	T.S

工事名称

市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)

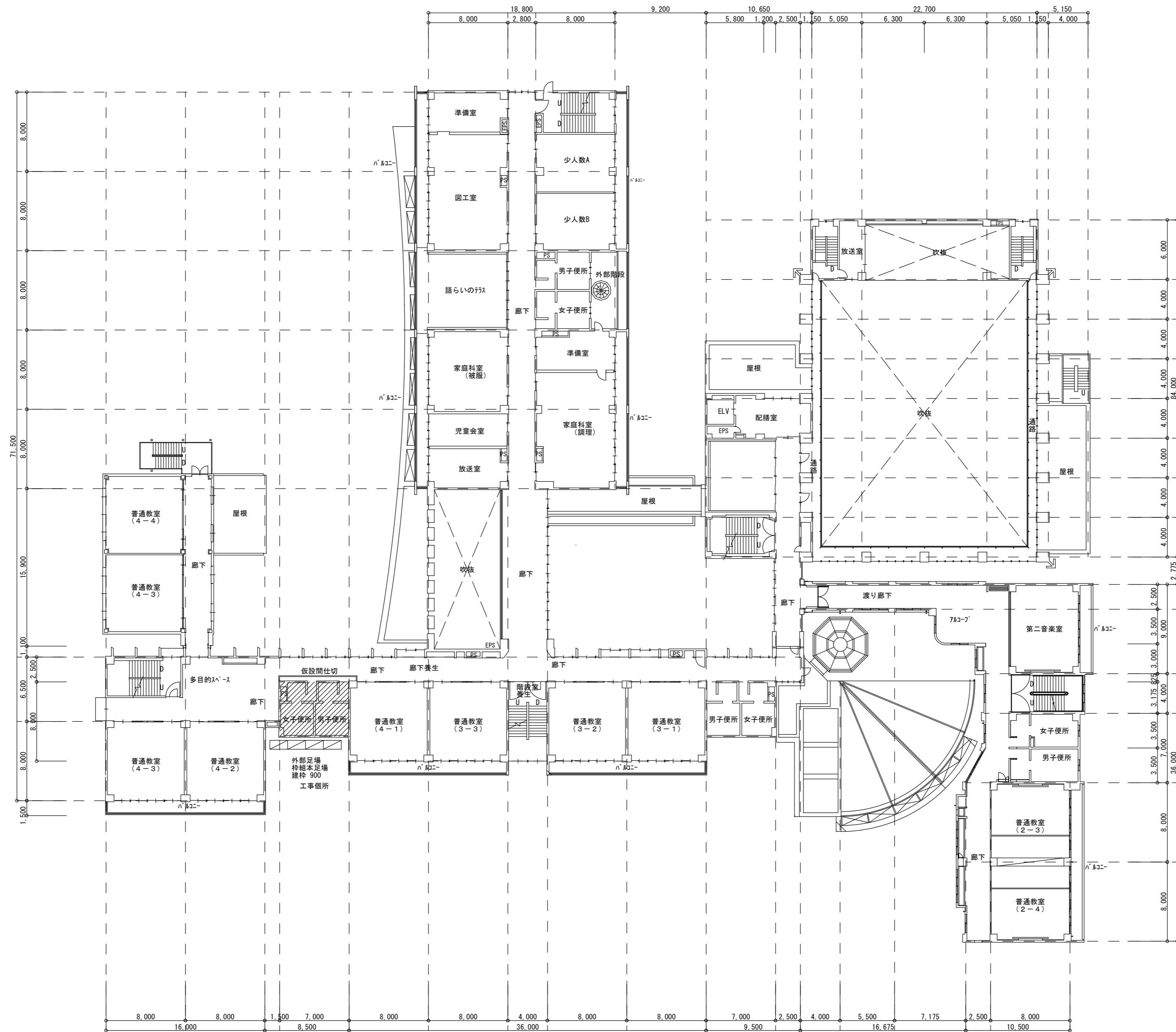
図面名称

1階平面図

縮尺
S=1/300

図面番号

A-9



2階平面図 S=1/300

摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士NO.183598号 菅谷 隆

設計年月日

2022/11/18

変更年月日

承認 担当 製図
N.S T.S T.S

工事名称
図面名称

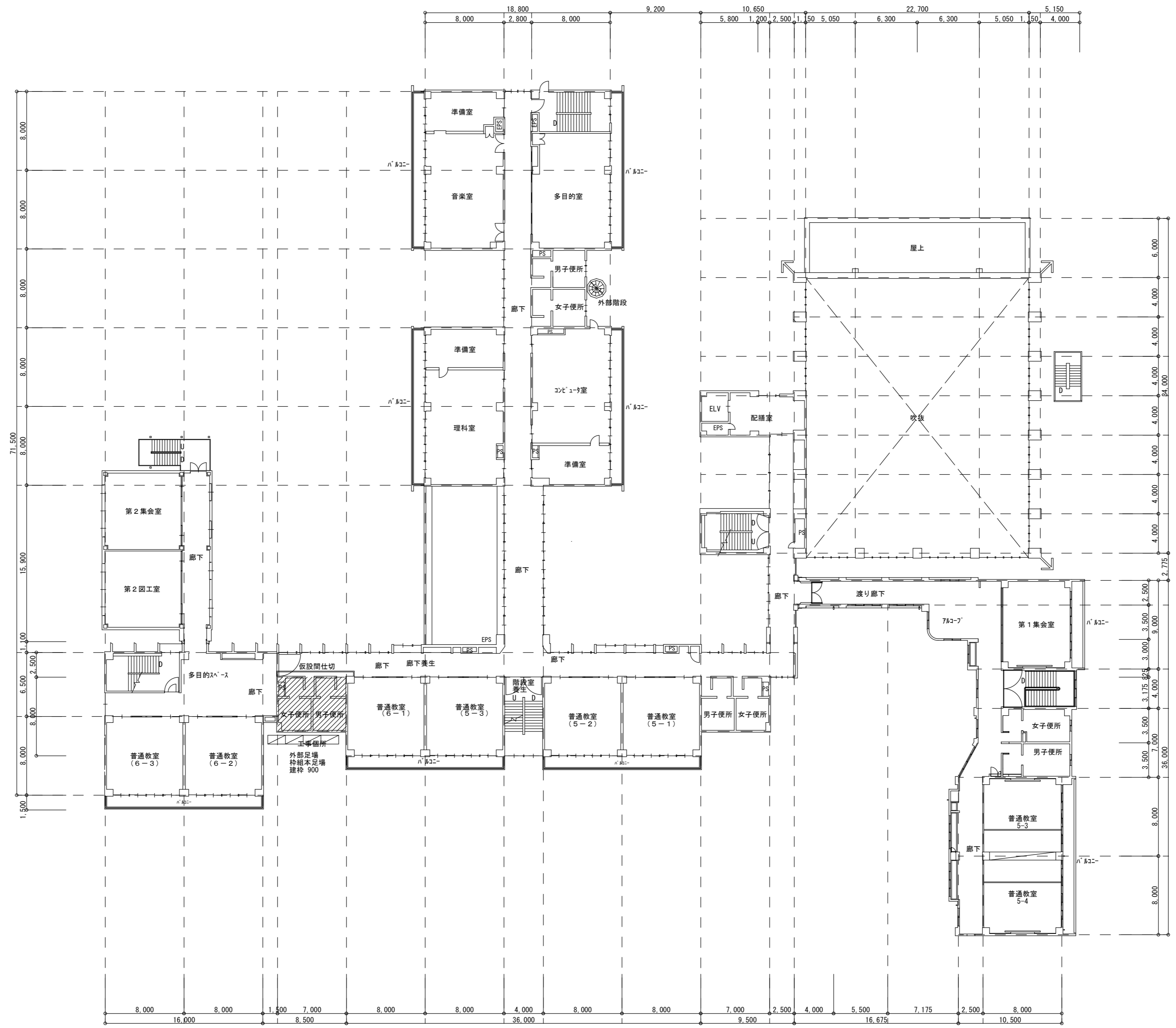
市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)

2階平面図

縮尺
S=1/300

図面番号

A-10



3階平面図 S=1/300

摘要

ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所
 一級建築士NO. 183598号 菅谷 隆

設計年月日 2022/11/18
 変更年月日


承認 担当 製図
 N.S T.S T.S

工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
 図面名称 3階平面図
 縮尺 S=1/300

図面番号 A-11



摘要


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)	
図面名称	1階平面詳細図	縮尺 S=1/50

図面番号 **A-12**



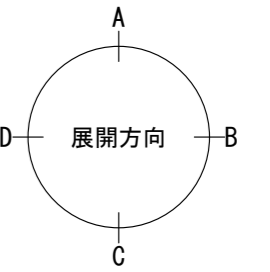
摘要

ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所
 一級建築士No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)	
図面名称	2階平面詳細図	縮尺 S=1/50

図面番号
A-13



摘要

ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所
 一級建築士No.183598号 菅谷 隆


設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
図面名称	3階平面詳細図
縮尺	S=1/50

図面番号	A-14
------	------



摘要


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆


設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	1階天井伏図	縮尺 S=1/50

図面番号 **A-15**



摘要


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆


設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	2階天井伏図	縮尺 S=1/50

図面番号 **A-16**



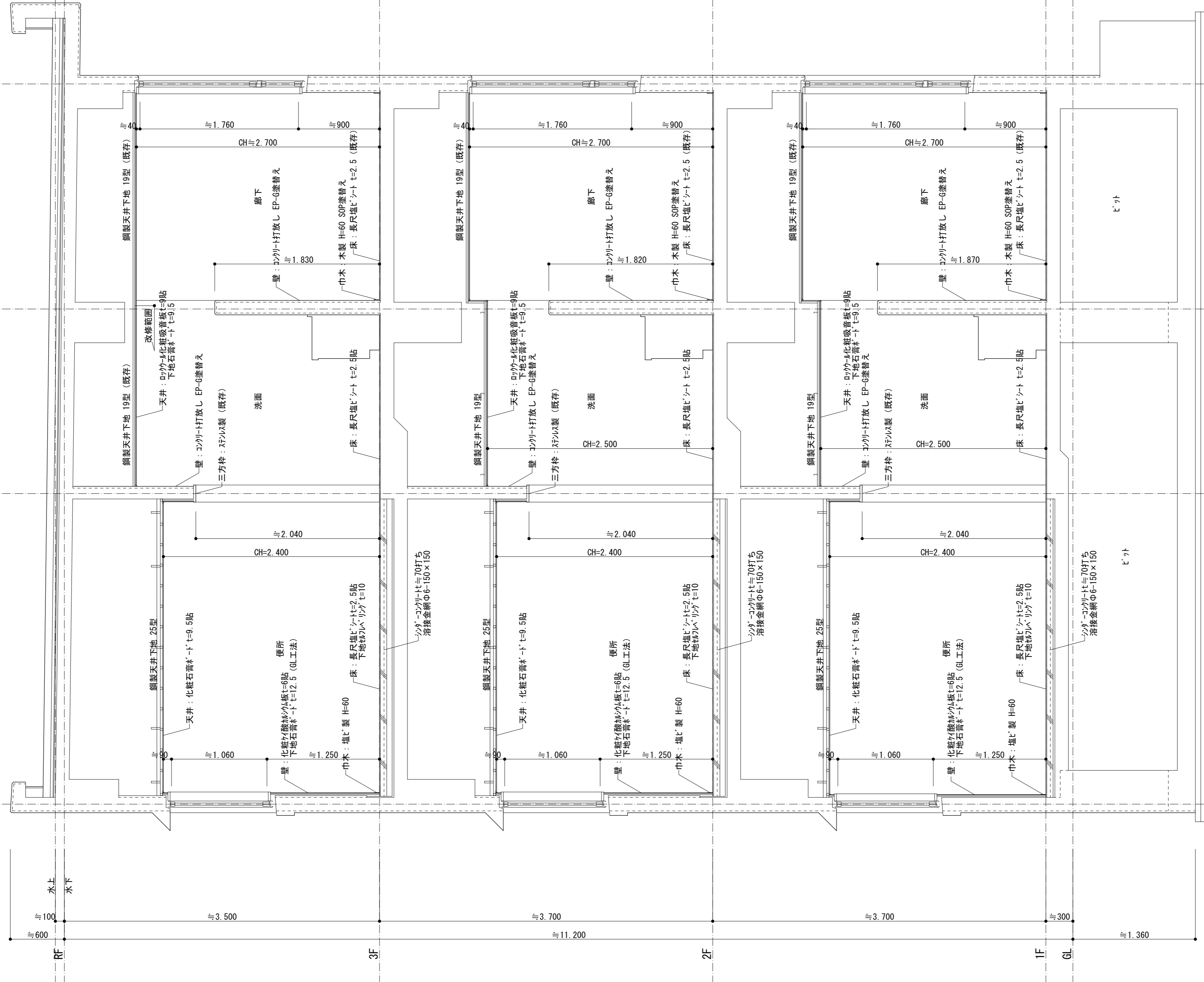
摘要


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S


工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
図面名称	3階天井伏図
縮尺	S=1/50

図面番号
A-17



断面詳細図 S=1/30

摘要	
----	--


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S


工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
図面名称	断面詳細図 (改修)
縮尺	S=1/30

図面番号	A-18
------	------



断面詳細図 S=1/30

摘要	
----	--


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士 No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
図面名称	断面詳細図 (既存)
縮尺	S=1/30

図面番号	A-19
------	------



摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

設計年月日 2022/11/18

変更年月日

承認	担当	製図
N.S	T.S	T.S

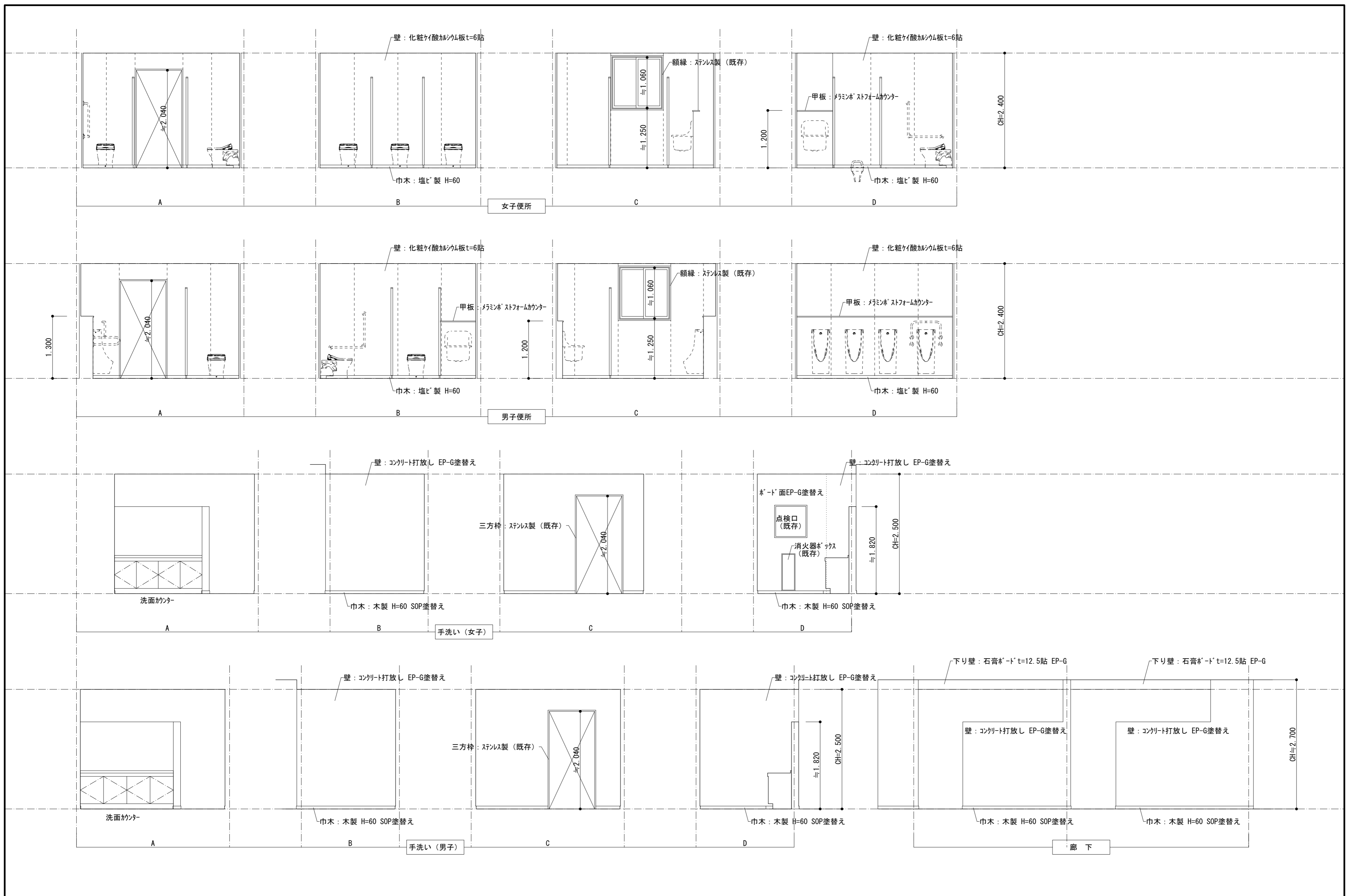
工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)

図面名称 1階展開図

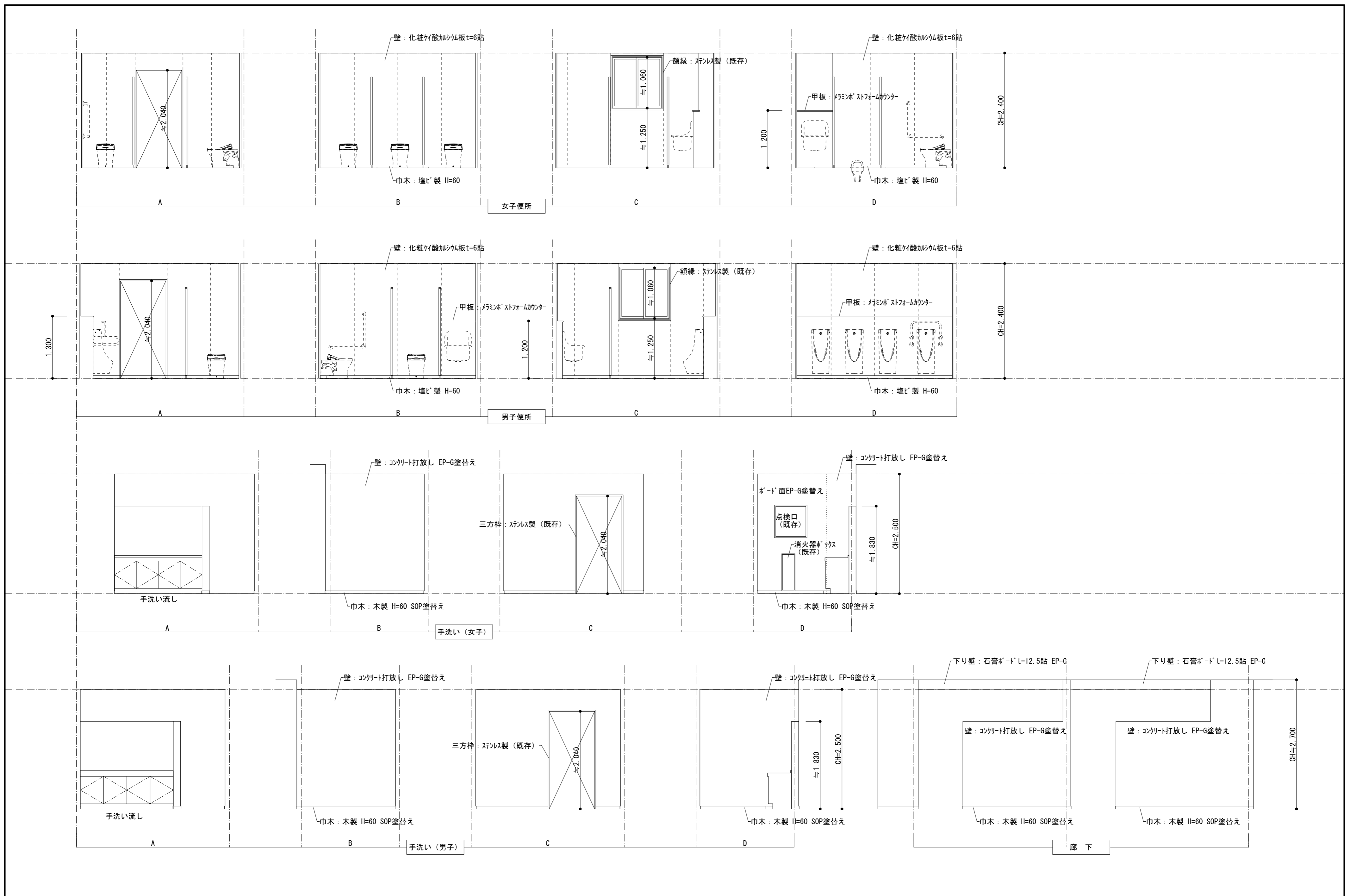
縮尺 S=1/50

図面番号

A-20

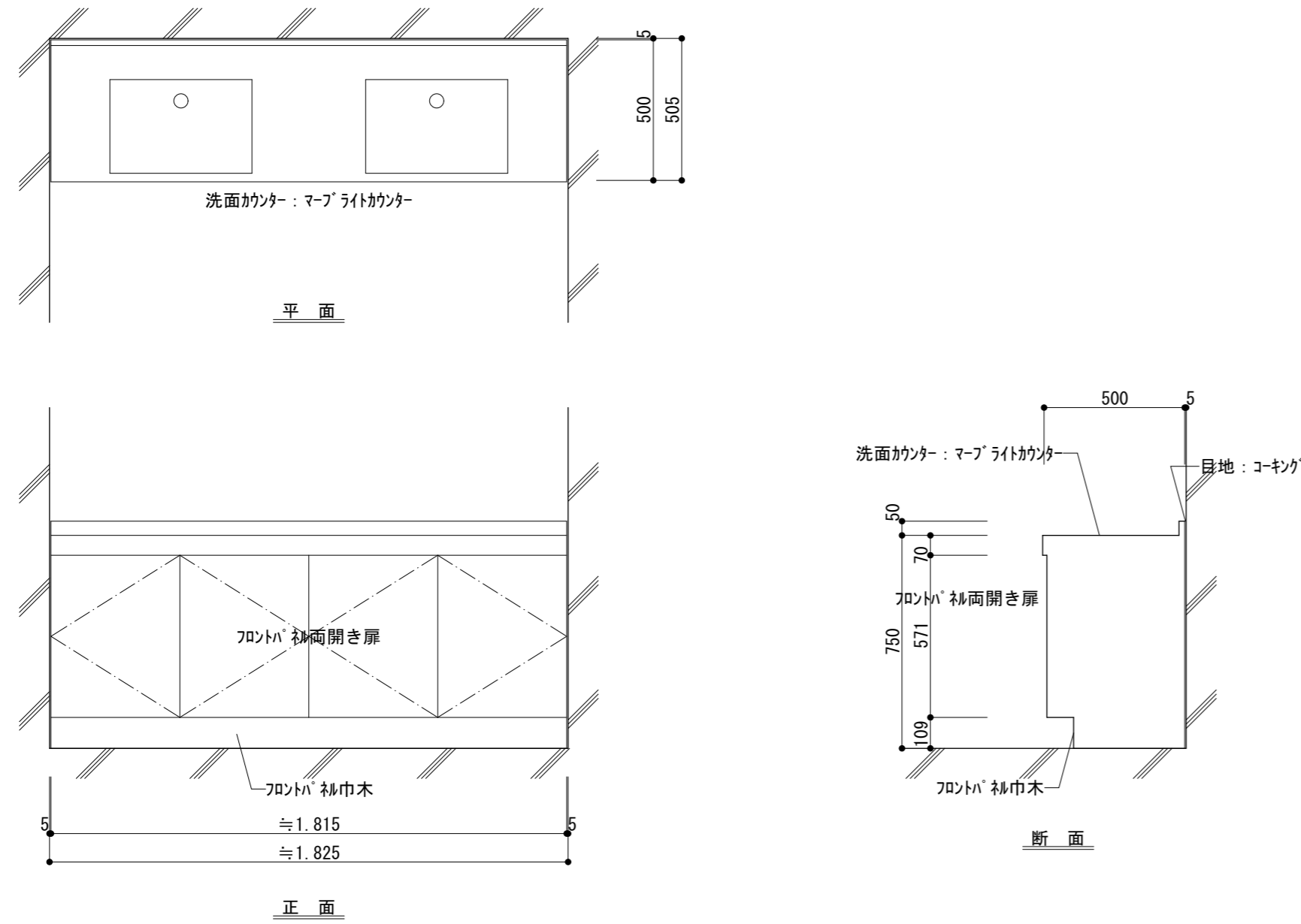


摘要	 ハナガタ建築設計事務所 一級建築士事務所 一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆	設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図	工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	図面名称 2階展開図	縮尺 S=1/50	図面番号 A-21
		変更年月日		N.S	T.S	T.S				

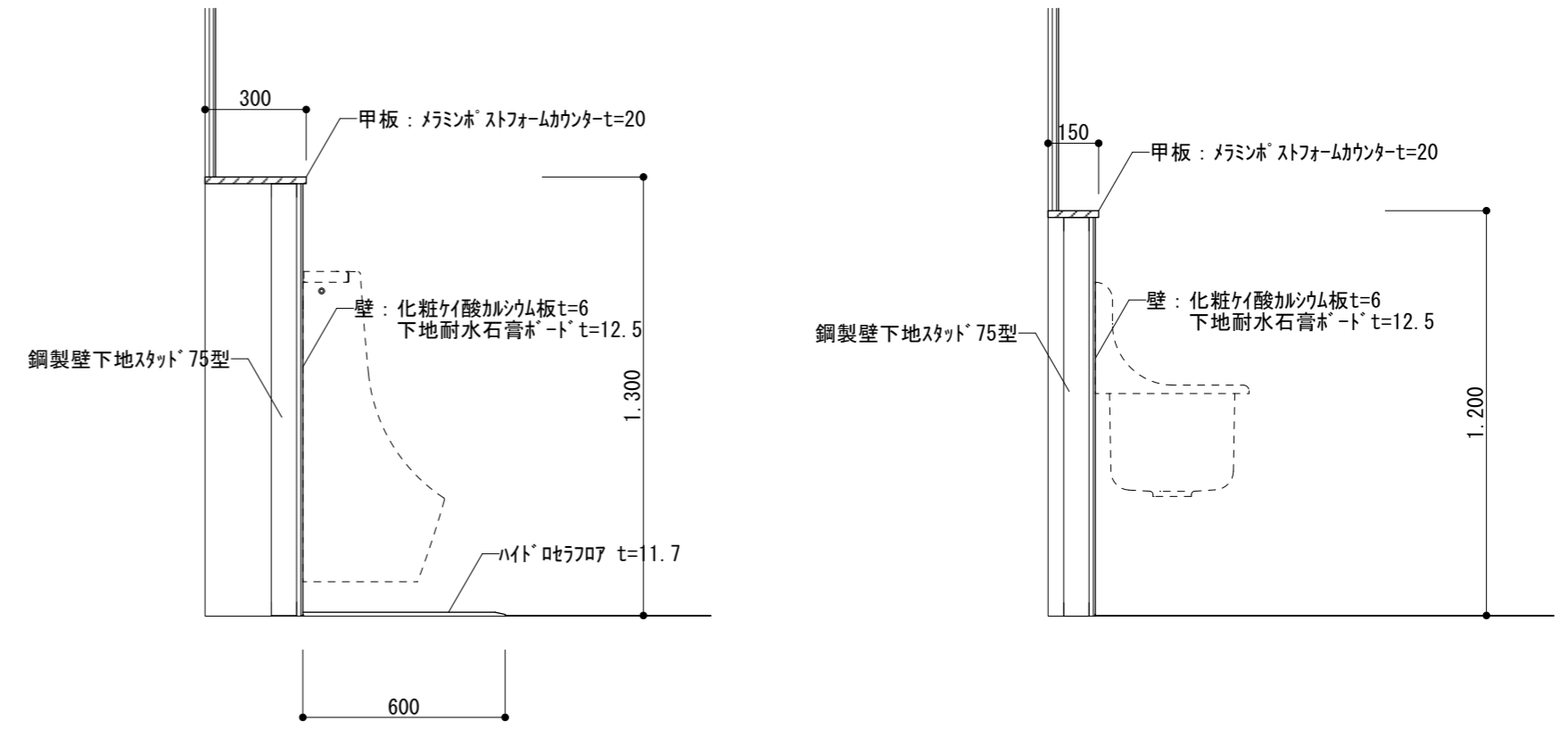


摘要	 ハナガタ建築設計事務所 一級建築士事務所 一級建築士 No.183598号 菅谷 隆	設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図	工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事(第1期工事)	図面番号 A-22/
		変更年月日		N.S	T.S	T.S		

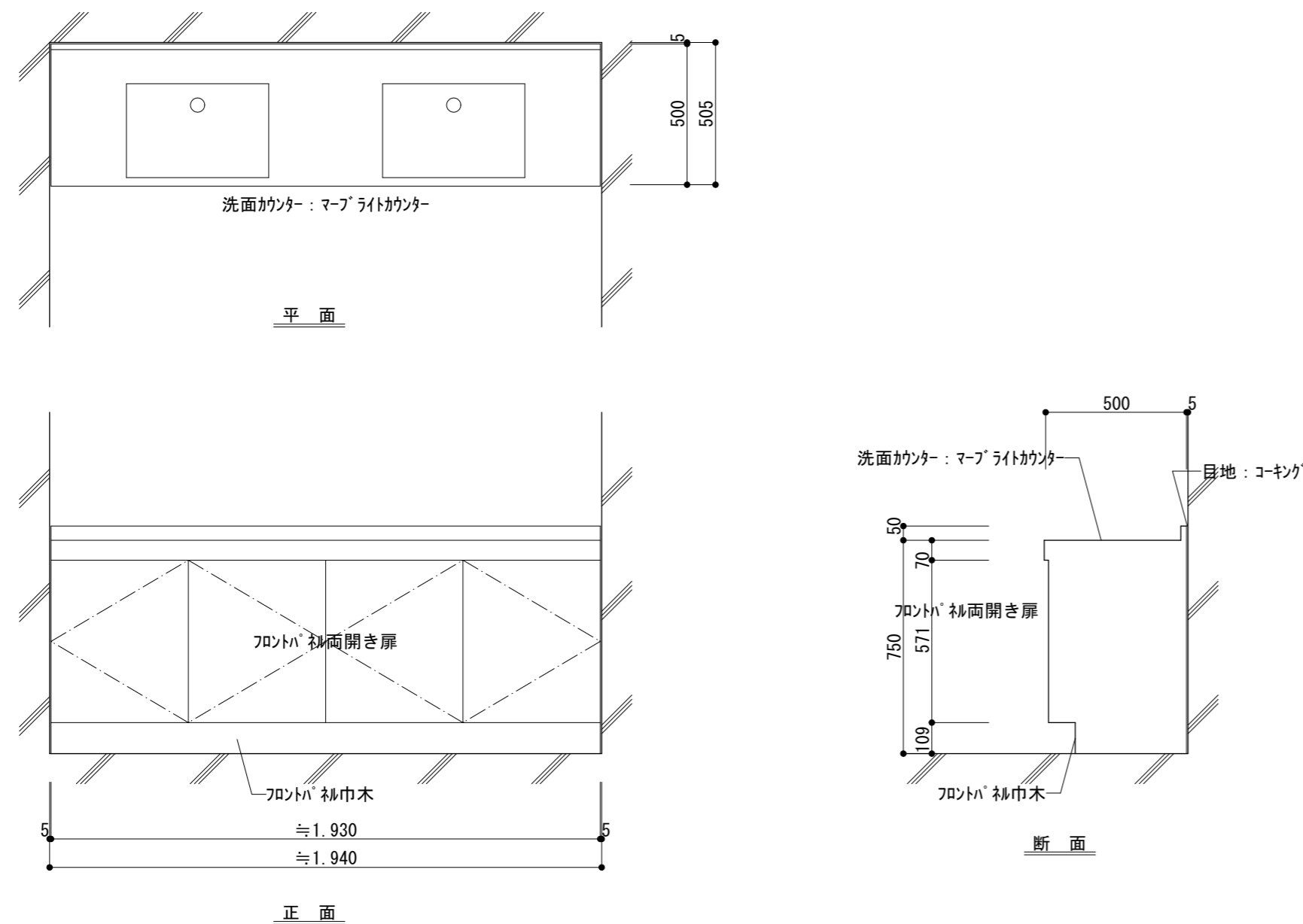
女子便所洗面カウンター



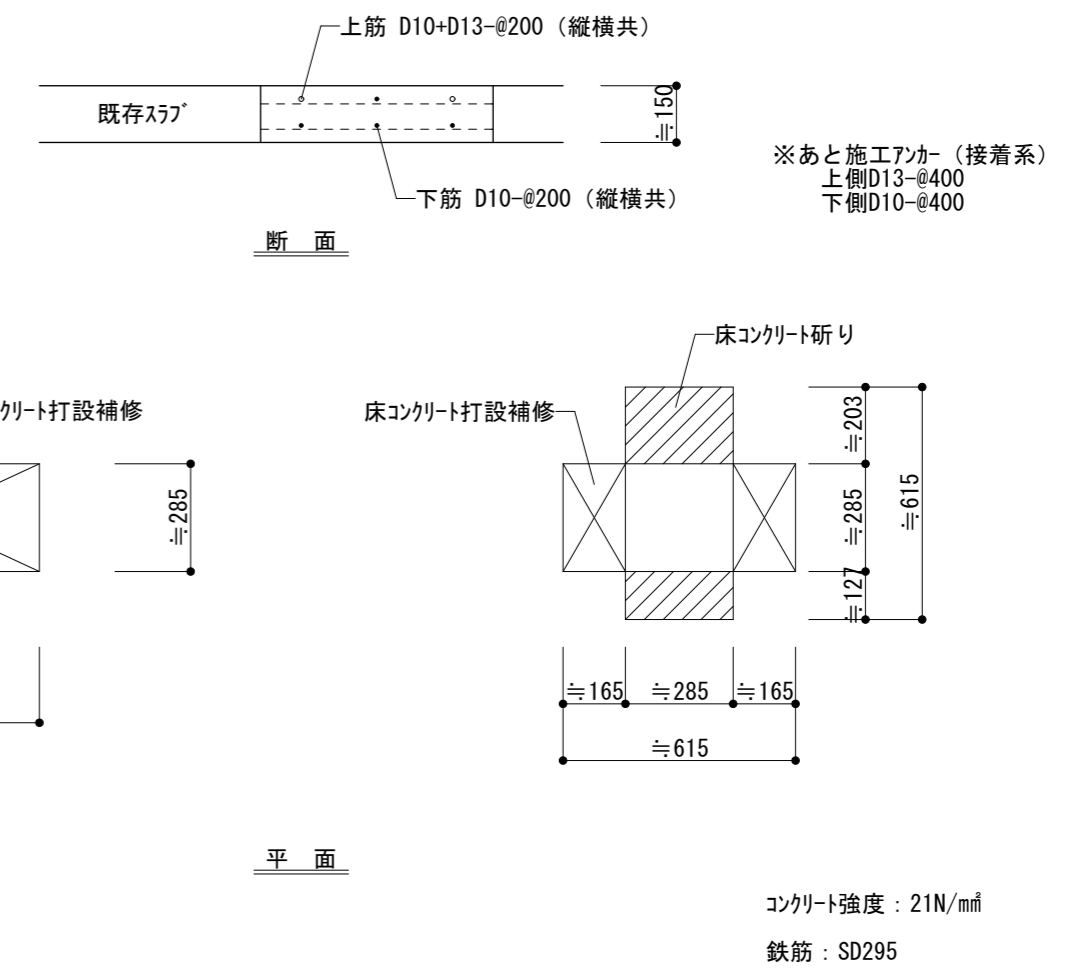
小便器・掃除用流しライニング



男子便所洗面カウンター



床コンクリート補修



摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No.183598号 菅谷 隆

設計年月日 2022/11/18

変更年月日

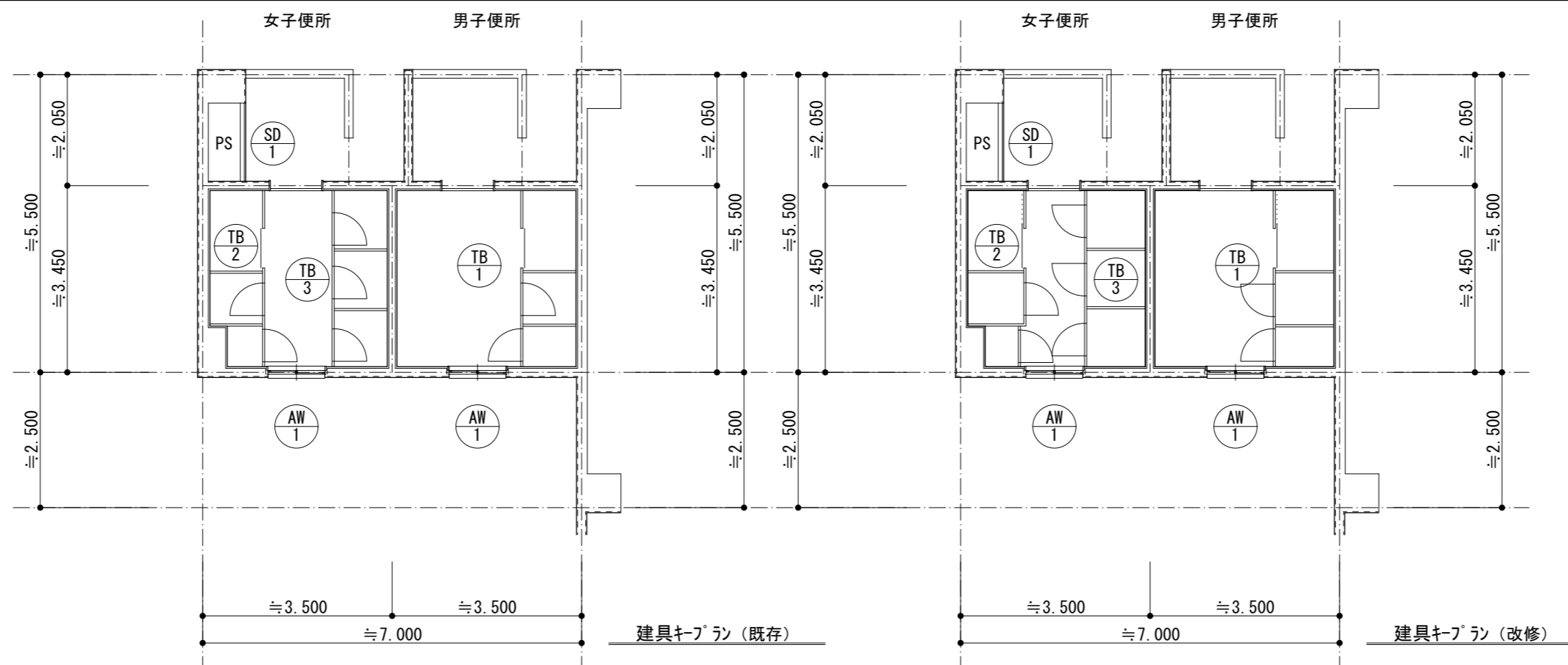
承認 担当 製図
N.S T.S T.S

工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)
図面名称 詳細図

図面番号

A-23

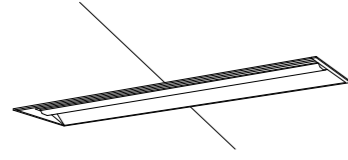
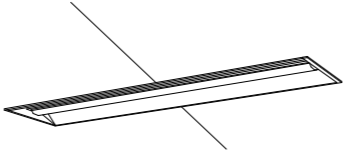
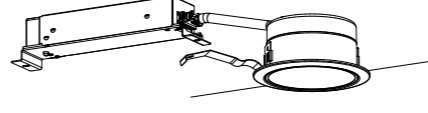
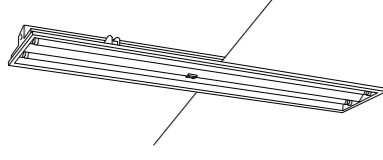
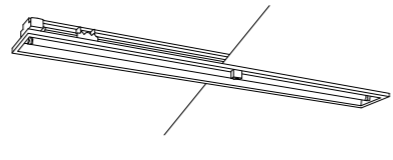
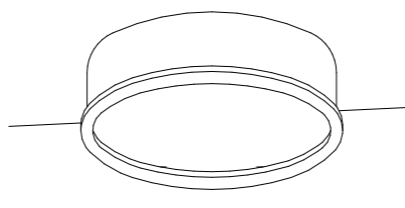
縮尺 S=1/20



建具番号	AW 1	SD 1	TB 1	TB 2	TB 3	TB 2	TB 3
姿 図							
形 式	引き違い窓	片開き点検口	3連トイレブース	3連トイレブース	3連トイレブース	3連トイレブース	3連トイレブース
箇 所	男女便所 6箇所	パイプシャフト 3箇所	男子便所 3箇所	男子便所 3箇所	女子便所 3箇所	女子便所 3箇所	女子便所 3箇所
仕上材料	アルミニウム	鉄鋼面下地処理の上 SOP塗替え	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板	メラミン化粧合板
見 込	枠 70		≒40	≒40	≒40	≒40	≒40
附属金物							
備 考	既存建具、サッシリネンク、ガラスリネンク	既存建具	既存建具撤去	既存建具撤去	既存建具撤去	既存建具撤去	既存建具撤去

摘要	ハナガタ建築設計事務所 一級建築士事務所 一級建築士No.183598号 菅谷 隆	設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製 図	工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事) 図面名称 建具表	縮尺 S=1/50 A-24
		変更年月日		N.S	T.S	T.S		

照明器具姿図

改修	符号	A	台数	6	符号	B	台数	6	符号	C	台数	39	符号		台数		符号		台数	
	型式	一体型LEDへーすライト				型式	一体型LEDへーすライト				型式	LEDがうらライト				型式				
	仕様	天井埋込型、下面開放型				仕様	天井埋込型、下面開放型				仕様	天井埋込型、拡散タイプ				仕様				
	器具光束	5200 lm (Hf32形 2灯相当)				器具光束	2500 lm (Hf32形 1灯相当)				器具光束	610 lm (60形電球相当)				器具光束				
																				
	公共施設型番 : LRS3-4-48				公共施設型番 : LRS3-4-23				参考型番 : LRS1-05											
撤去	符号	A	台数	6	符号	B	台数	21	符号	C	台数	6	符号		台数		符号		台数	
	型式	埋込型蛍光灯				型式	埋込型蛍光灯				型式	埋込型シーリングライト				型式				
	仕様	下面開放型				仕様	下面開放型				仕様	アクリル板付				仕様				
	ランプ	FL40W×2				ランプ	FL40W×1				ランプ	FCL40W+32W+30W				器具光束				
																				
	公共施設型番 : FRS3-402				公共施設型番 : FRS3-401															

摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

設計年月日

2022/11/18

承認 担当 製図

N.S T.S T.S

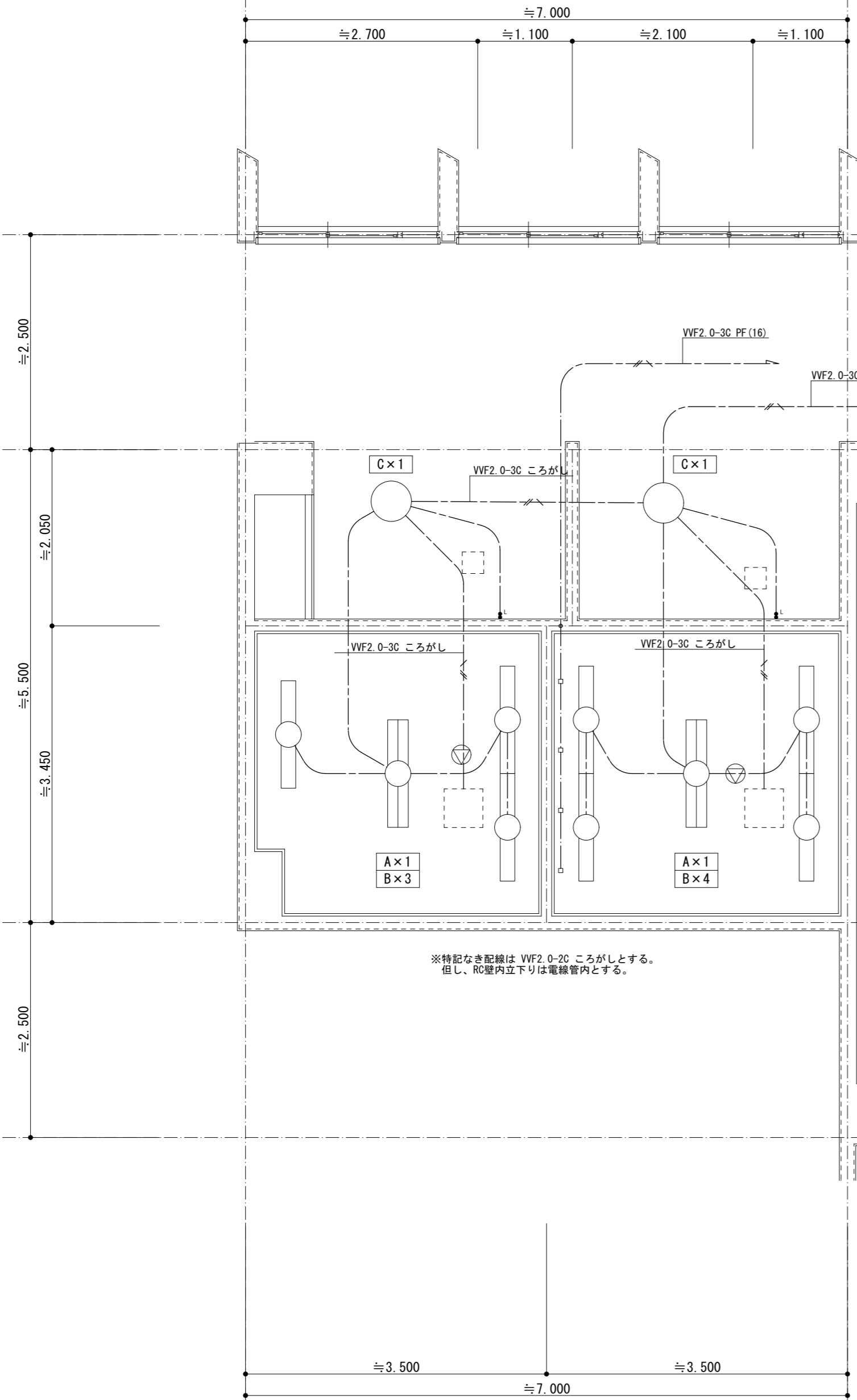
工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)

図面名称 照明器具姿図

縮尺

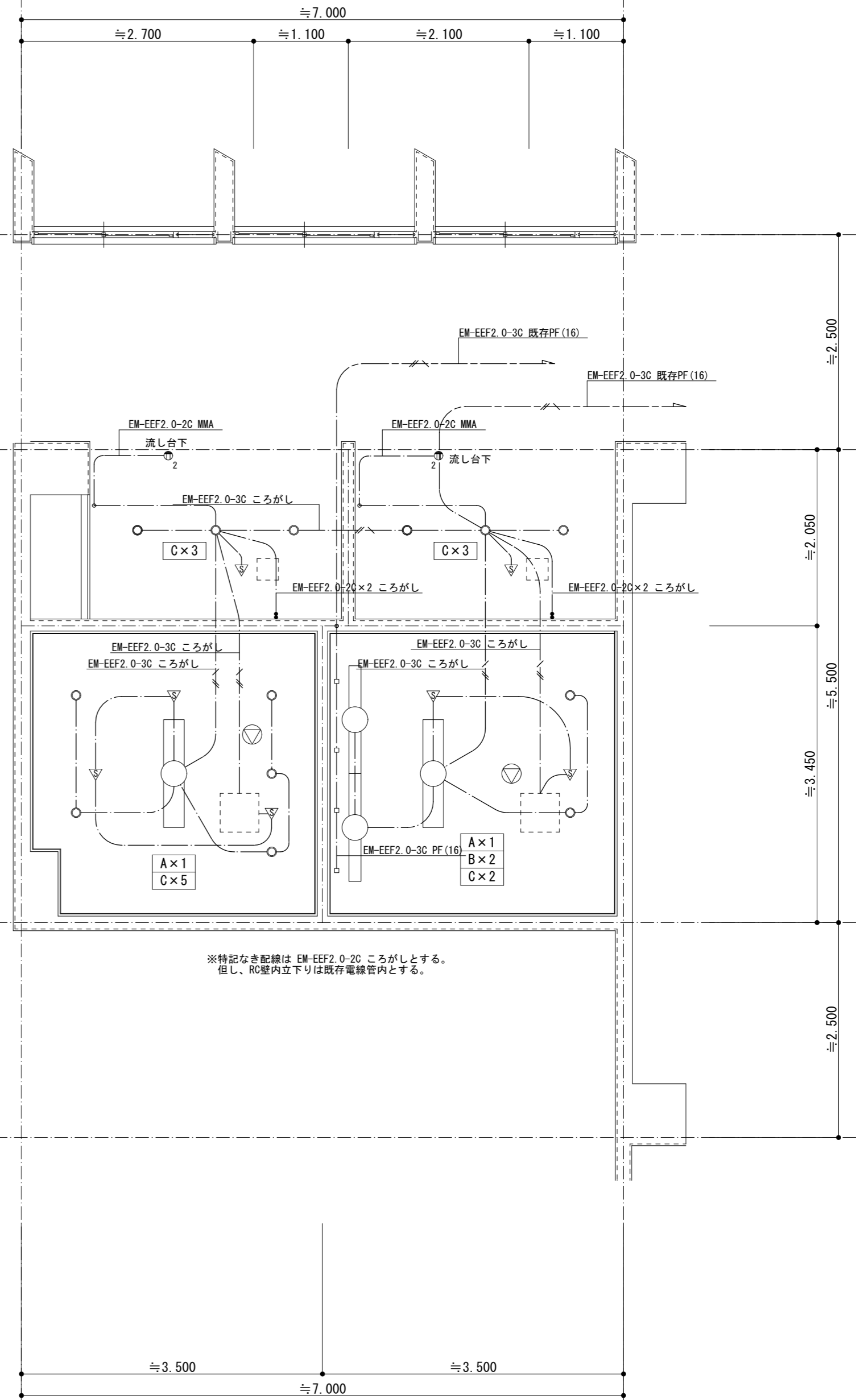
図面番号

E-2



※特記なき配線は VVF2.0-2C ころがしとする。
但し、RC壁内立下りは電線管内とする。

1階平面図 S=1/50 (既存)



※特記なき配線は EM-EEF2.0-2C ころがしとする。
但し、RC壁内立下りは既存電線管内とする。

1階平面図 S=1/50 (改修)

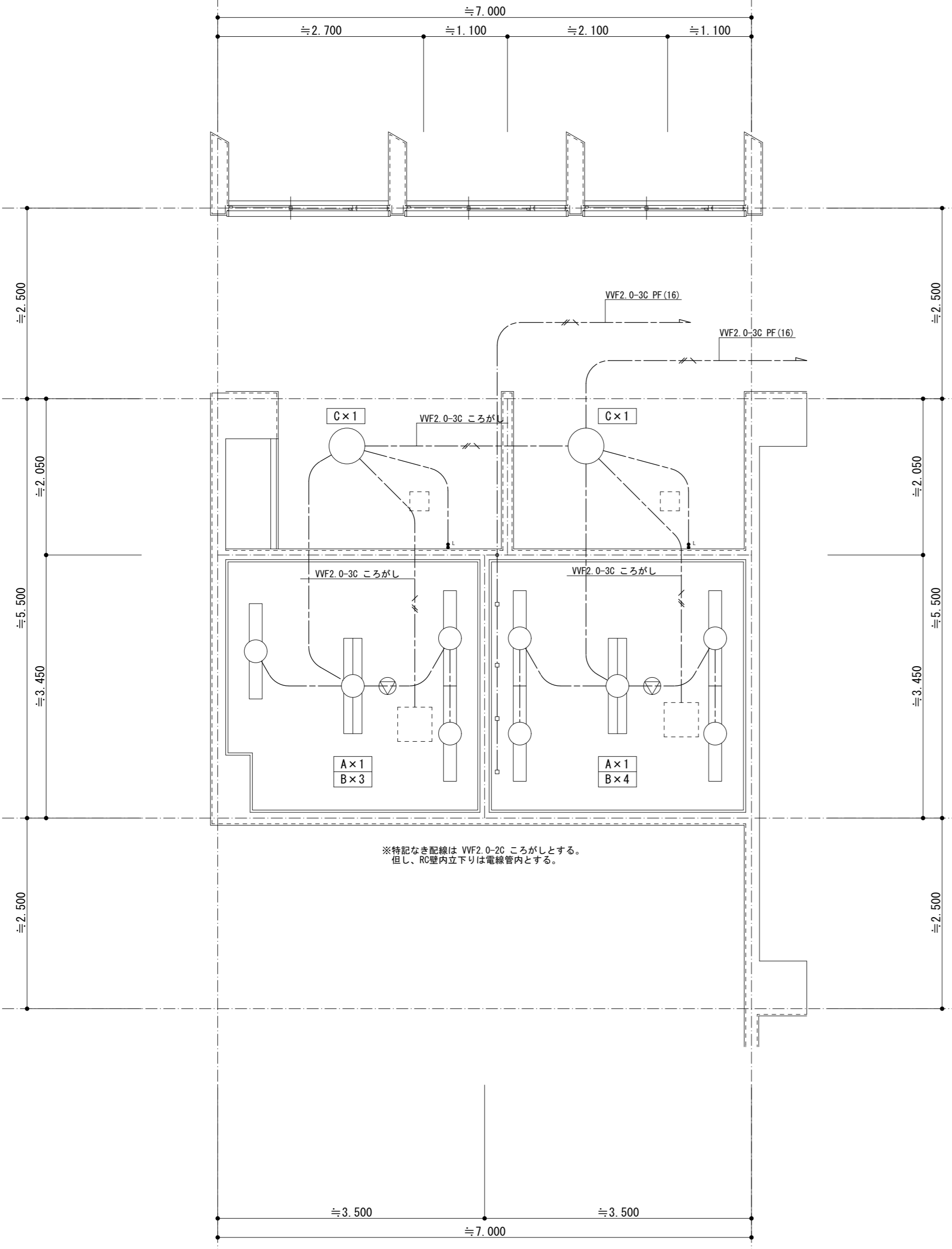
摘要	

ハナガタ建築設計事務所
一級建築士事務所
一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

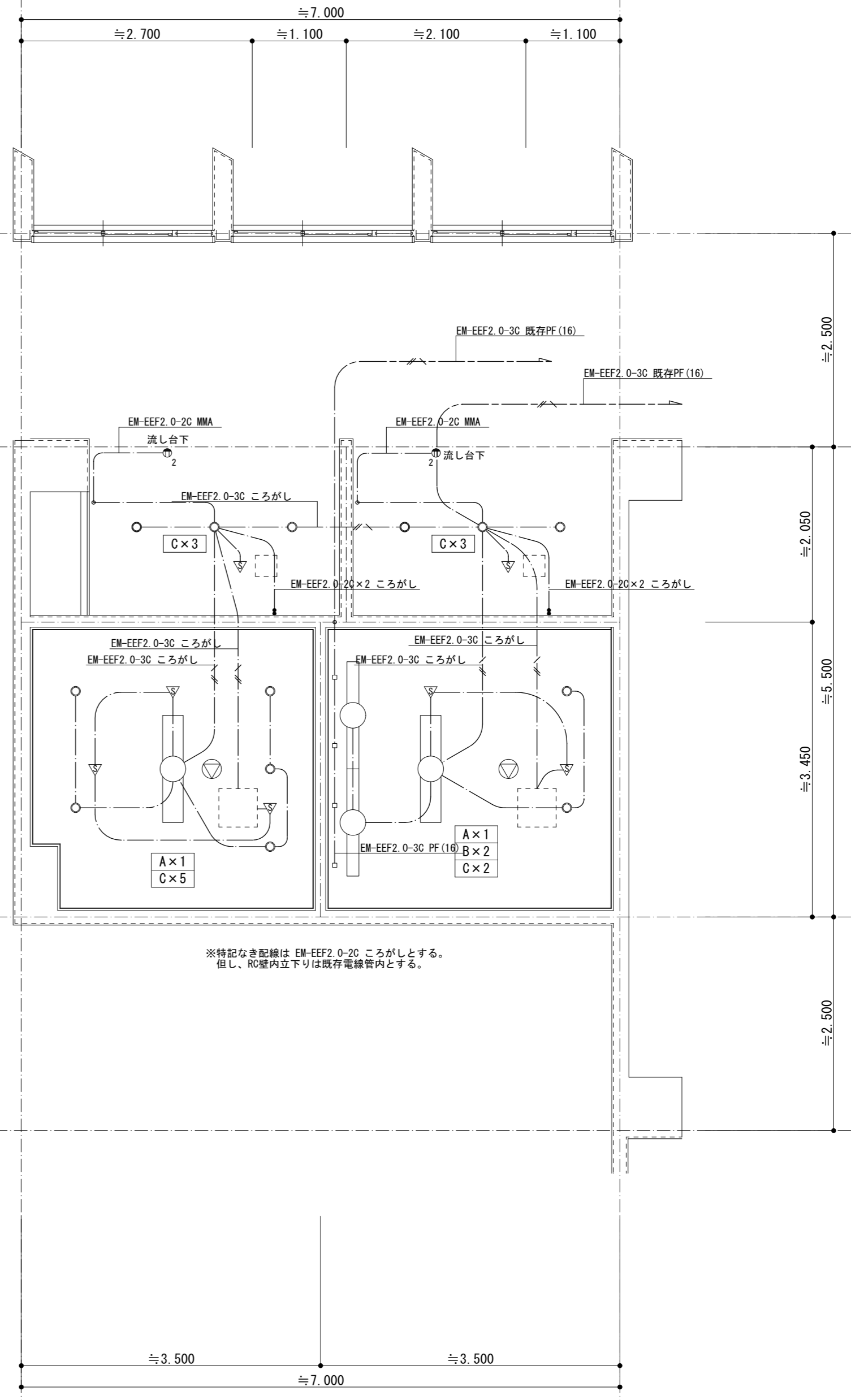
工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	電気設備 1階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号
E-3



※特記なき配線は VVF2.0-2C ころがしとする。
但し、RC壁内立下りは電線管内とする。

2階平面図 S=1/50 (既存)



※特記なき配線は EM-EEF2.0-2C ころがしとする。
但し、RC壁内立下りは既存電線管内とする。

2階平面図 S=1/50 (改修)

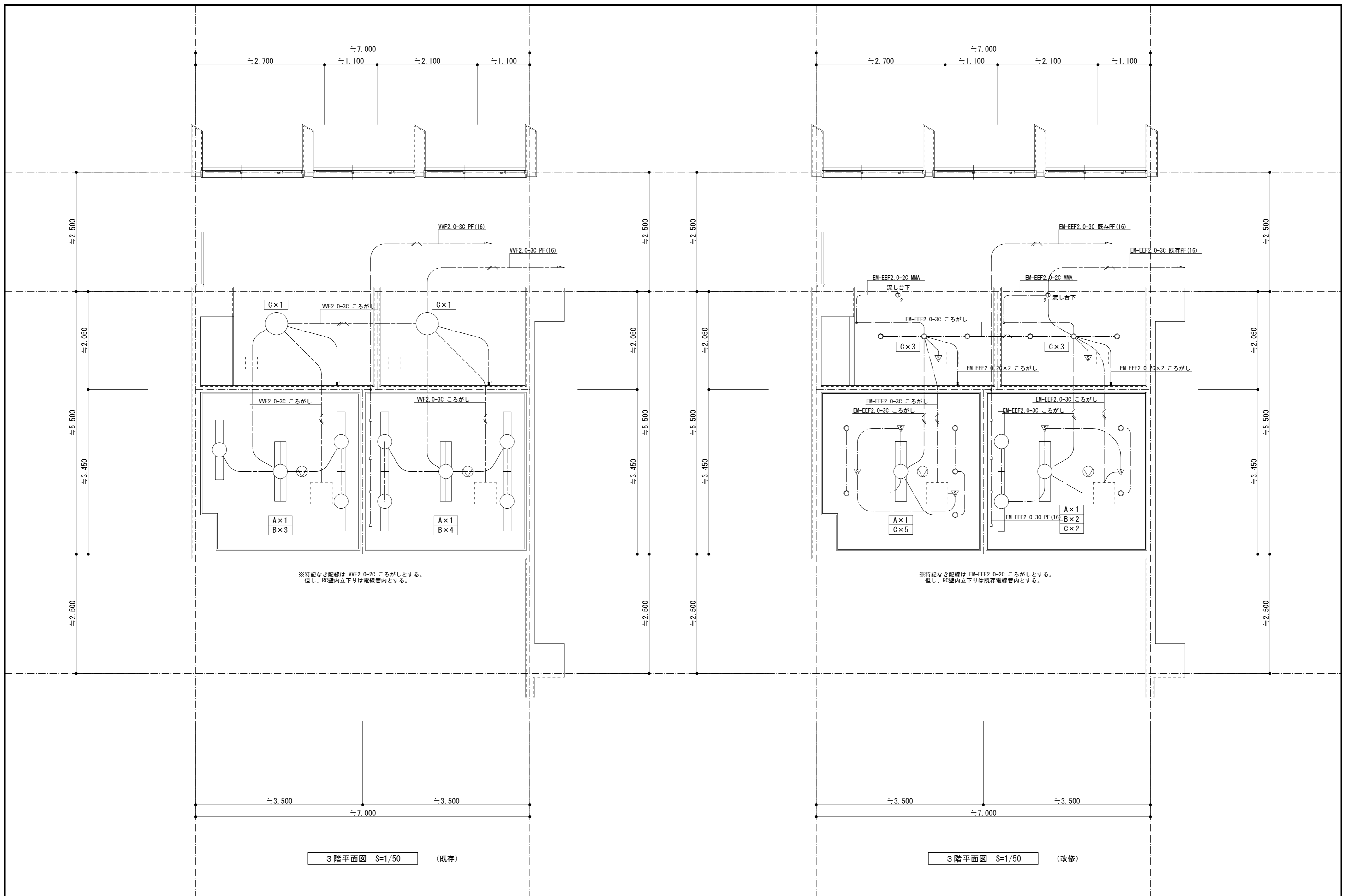
摘要

ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士 No.183598号 菅谷 隆


設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	電気設備 2階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号
E-4



摘要


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士No.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	電気設備 3階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号 **E-5**

<p>○ 環境配慮 (グリーン) 改修工事</p>	<p>1 アスベスト処理工事 一般共通事項</p> <p>留意事項</p> <p>1. 本工事は、アスベスト含有のおそれのある保温材、ダクトバックン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。</p> <p>2. アスベスト処理を所管する行政の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。</p> <p>3. この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編)」（平成31年版）(以下「改修仕様」という)による。</p>	<p>4 75%以上含有吹き付け材の撤去 (レベル1)</p> <p>アスベスト含有吹き付け材の除去 [9.1.3]</p> <p>除去物及び汚染物質等 処理方法 ※密封処理 (二重袋梱包) 隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機、粉じん機、粉じん機用フィルターについても密封処理を行う。 ・セメント固化 処理を行う吹付けアスベストの仕様</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>処 理 を 行 う 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲			※ 図示 -							<p>5 75%以上含有保温材等の撤去 (レベル2)</p> <p>アスベスト含有保温材の除去 [9.1.4]</p> <p>・行う 作業上の隔離 ・行う ・行わない 処理を行う保温材等アスベストの仕様</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>処 理 を 行 う 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲			※ 図示 -							<p>6 75%以上含有成形板類の撤去 (レベル3)</p> <p>1 アスベスト含有成形板の除去 [9.1.5]</p> <p>・行う 処理を行うアスベスト成形板の仕様等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名 (製品名)</th> <th>含有するアスベストの種類</th> <th>処 理 を 行 う 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 非石綿部での切断による除去 ・行う 処理を行うアスベスト含有物の仕様等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>含有するアスベストの種類</th> <th>処 理 を 行 う 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>- 設備機器ダクト接合部 (石綿含有パッキン組込)</td> <td></td> <td>※ 図示 - 撤去範囲すべて</td> </tr> <tr> <td>- 石綿含有保温材付配管</td> <td></td> <td>※ 図示 - 撤去範囲すべて</td> </tr> <tr> <td>- 石綿含有配管フランジパッキン</td> <td></td> <td>※ 図示 - 撤去範囲すべて</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td></td> <td>※ 図示 -</td> </tr> </tbody> </table> <p>※なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれを考慮し、一部レベル2の対応を図るものとする。</p>	材 料 名 (製品名)	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲	-		※ 図示 -	-		※ 図示 -	-		※ 図示 -	-		※ 図示 -	材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲	- 設備機器ダクト接合部 (石綿含有パッキン組込)		※ 図示 - 撤去範囲すべて	- 石綿含有保温材付配管		※ 図示 - 撤去範囲すべて	- 石綿含有配管フランジパッキン		※ 図示 - 撤去範囲すべて	-		※ 図示 -	<p>2 非石綿部での切断による除去【ダクトバックン・配管バックン】(レベル3)</p> <p>建築物のダクトには、接合部に石綿含有物が使用されていることが多い。この場合、直接石綿含有物に触れるわけではないので、特定粉じん飛散のおそれがない場合には、大気汚染防止法の「特定粉じん排出等作業」には該当しない。なお、労働安全衛生法及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律については、石綿に関わる手続き等が必要。</p> <p>＜作業フローチャート＞</p> <p>参考図1 設備機器ダクト接合部の除去方法</p> <p>参考図2 配管フランジパッキンの除去方法</p>																																																																					
	材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲																																																																																																																													
			※ 図示 -																																																																																																																													
材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲																																																																																																																														
		※ 図示 -																																																																																																																														
材 料 名 (製品名)	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲																																																																																																																														
-		※ 図示 -																																																																																																																														
-		※ 図示 -																																																																																																																														
-		※ 図示 -																																																																																																																														
-		※ 図示 -																																																																																																																														
材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲																																																																																																																														
- 設備機器ダクト接合部 (石綿含有パッキン組込)		※ 図示 - 撤去範囲すべて																																																																																																																														
- 石綿含有保温材付配管		※ 図示 - 撤去範囲すべて																																																																																																																														
- 石綿含有配管フランジパッキン		※ 図示 - 撤去範囲すべて																																																																																																																														
-		※ 図示 -																																																																																																																														
<p>2 アスベスト含有分析 調査</p> <p>分析によるアスベスト含有建材の調査 [9.1.1]</p> <p>・行う (下表による)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>調査方法 (1材料あたりの試料数: 3サンプル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 定性分析 ・ 定量分析</td> </tr> </tbody> </table> <p>採取箇所 ※ 図示 -</p> <p>分析対象 ※ アスベスト 6 種類 (アモサイト、クリソタイル、クロソドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トモライト)</p> <p>調査方法・分析方法 ※ JIS A 1481 規格群 (1481-1, 2, 3, 4) 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。</p> <p>分析結果については、監督員に提出すること。</p>	材 料 名	調査方法 (1材料あたりの試料数: 3サンプル)		※ 定性分析 ・ 定量分析		※ 定性分析 ・ 定量分析		※ 定性分析 ・ 定量分析		※ 定性分析 ・ 定量分析	<p>3 アスベスト粉じん 濃度測定</p> <p>アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]</p> <p>・行う (測定名称及び測定点は下表による)</p> <p>測定箇所 ※ 図示 -</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適 用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点数 (各処理作業室ごと)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レバ #1</td> <td>レバ #2</td> <td>レバ #3</td> <td>測定 1</td> <td>処理作業室内</td> <td>※各2点・各3点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 2</td> <td>処理作業前</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 3</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 4</td> <td>処理作業中</td> <td>セキュリティゾーン入口</td> <td>各1点</td> <td>空気の流れを確認</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 5</td> <td>処理作業中</td> <td>負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>各1点</td> <td>除じん装置の性能確認</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 6</td> <td>処理作業中</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 7</td> <td>処理作業後 (隔離シート撤去前)</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点 (レバ #3は1点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 8</td> <td>処理作業後 (シート撤去後)</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 9</td> <td>処理作業後 (シート撤去後)</td> <td>処理作業室内</td> <td>各2点 (レバ #3は1点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>測定 10</td> <td>処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)</td> <td>施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>アスベスト粉じん濃度測定方法</p> <p>アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法 第1部: 光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。</p> <p>測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>測定 3</th> <th>測定 1, 2, 4, 6, 7, 8, 9, 10</th> <th>測定 5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計数機器</td> <td>位相差・分散顕微鏡</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノズル径</td> <td>25 mm</td> <td></td> <td>47 mm</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量</td> <td>1 l/min</td> <td>5 l/min</td> <td>10 l/min</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間</td> <td>5 min</td> <td>120 min</td> <td>240 min</td> </tr> <tr> <td>試料の透明化</td> <td colspan="3">アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法</td> </tr> <tr> <td>計数条件</td> <td colspan="3">総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野</td> </tr> <tr> <td>計数アスベスト</td> <td colspan="3">直径 (幅) 3µm 未満、長さ 5µm 以上、長さと同径比 3:1 以上の繊維状物質</td> </tr> <tr> <td>定量限界</td> <td>50 f/l</td> <td>0.5 f/l</td> <td>0.3 f/l</td> </tr> </tbody> </table> <p>報告書の作成 (記録する項目)</p> <p>ア、測定結果 イ、測定時間 ウ、測定位置 (測定高さとともに図面上に記載する。) エ、サンプリング条件 (メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量) オ、マウンティング方法 カ、顕微鏡視野面積、計数視野数 キ、測定時 (各測定場所ごと) 天候、温度、湿度、外気の風速及び風向 ク、周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真</p>	適 用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 (各処理作業室ごと)	備 考	レバ #1	レバ #2	レバ #3	測定 1	処理作業室内	※各2点・各3点		・	・	・	測定 2	処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	・	・	・	測定 3	処理作業室内	各2点		・	・	・	測定 4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	各1点	空気の流れを確認	・	・	・	測定 5	処理作業中	負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各1点	除じん装置の性能確認	・	・	・	測定 6	処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	・	・	・	測定 7	処理作業後 (隔離シート撤去前)	処理作業室内	各2点 (レバ #3は1点)		・	・	・	測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	・	・	・	測定 9	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	各2点 (レバ #3は1点)		・	・	・	測定 10	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点		測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8, 9, 10	測定 5	計数機器	位相差・分散顕微鏡			ノズル径	25 mm		47 mm	試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min	試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min	試料の透明化	アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法			計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野			計数アスベスト	直径 (幅) 3µm 未満、長さ 5µm 以上、長さと同径比 3:1 以上の繊維状物質			定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l	<p>＜参考＞石綿使用有無の事前調査フロー</p> <p>＜参考＞非飛散性石綿含有建材を除去する時の作業フロー</p> <p>1 成形された配管保温材等を原形のまま取り外しによる除去 (レベル2)</p> <p>成形された配管保温材等の非飛散性石綿含有建材を原形のまま取り外す場合には、粉じん飛散の程度が比較的低いことから、薬液等による湿潤化を基本として、次のとおり除去する。なお、劣化し粉じん飛散のおそれのある場合は、石綿含有吹付け材除去と同等の措置を講じる。また、作業中に事前調査により把握していない飛散性石綿含有建材が確認された場合には、直ちに作業を中止し、飛散防止措置を講ずるとともに、関係機関に通報する。</p>
材 料 名	調査方法 (1材料あたりの試料数: 3サンプル)																																																																																																																															
	※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																																																																															
	※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																																																																															
	※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																																																																															
	※ 定性分析 ・ 定量分析																																																																																																																															
適 用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 (各処理作業室ごと)	備 考																																																																																																																											
レバ #1	レバ #2	レバ #3	測定 1	処理作業室内	※各2点・各3点																																																																																																																											
・	・	・	測定 2	処理作業前	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点																																																																																																																										
・	・	・	測定 3	処理作業室内	各2点																																																																																																																											
・	・	・	測定 4	処理作業中	セキュリティゾーン入口	各1点	空気の流れを確認																																																																																																																									
・	・	・	測定 5	処理作業中	負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各1点	除じん装置の性能確認																																																																																																																									
・	・	・	測定 6	処理作業中	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点																																																																																																																										
・	・	・	測定 7	処理作業後 (隔離シート撤去前)	処理作業室内	各2点 (レバ #3は1点)																																																																																																																										
・	・	・	測定 8	処理作業後 (シート撤去後)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点																																																																																																																										
・	・	・	測定 9	処理作業後 (シート撤去後)	処理作業室内	各2点 (レバ #3は1点)																																																																																																																										
・	・	・	測定 10	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点																																																																																																																										
	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8, 9, 10	測定 5																																																																																																																													
計数機器	位相差・分散顕微鏡																																																																																																																															
ノズル径	25 mm		47 mm																																																																																																																													
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min																																																																																																																													
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min																																																																																																																													
試料の透明化	アセトントリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法																																																																																																																															
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野																																																																																																																															
計数アスベスト	直径 (幅) 3µm 未満、長さ 5µm 以上、長さと同径比 3:1 以上の繊維状物質																																																																																																																															
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l																																																																																																																													
<p>摘要</p>	<p>ハナガタ建築設計事務所 一級建築士事務所</p>	<p>設計年月日 2022/11/18</p> <p>承認 担当 製図</p> <p>N.S T.S T.S</p>	<p>工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)</p> <p>図面名称 機械設備工事 特記仕様書 (3)</p>	<p>図面番号 M-3</p>																																																																																																																												

器具表

	名称	仕様	1階			2階			3階			合計	備考
			男子便所	女子便所	手洗い	男子便所	女子便所	手洗い	男子便所	女子便所	手洗い		
改修	腰掛便器	床置床排水大便器 フラッシュバルブ式 C710S	2	4		2	4		2	4		18	参考：CFS494NVNA
	和風便器	床上給水和風大便器 フラッシュバルブ式		1			1			1		3	参考：C755VU
	小便器	壁掛壁排水自動洗浄小便器 低リフト超節水タイプ AC100V式 U620	4			4			4			12	参考：UFS900JCS
	掃除用流し	床排水 バック付 S210	1	1		1	1		1	1		6	参考：SK22A
	洗面カウンター	スタンダードボウル一体タイプ (フレン) 2連 奥行500 扉式フロントパネル (両開き) 台付自動水栓			2			2			2	6	建築工事 参考：MK50 MFT3 TLE26506J
	手摺	ステンレス製 L型	1	1		1	1		1	1		6	参考：T113BL10
	手摺	ステンレス製 小便器用	1			1			1			3	参考：T113BU22
	化粧鏡	耐食鏡 350×450			4			4			4	12	参考：YM3545F
	耐火カバー	和風便器用 床下施工タイプ		1			1			1		3	参考：HG755E
単水栓	台付自動水栓 AC100Vタイプ			4			4			4	12	参考：TENA40AW	
撤去	腰掛便器	床置床排水大便器 フラッシュバルブ式	1	1		1	1		1	1		6	参考：C-4U
	和風便器	床上給水和風大便器 フラッシュバルブ式	1	4		1	4		1	4		15	参考：C-762BM
	小便器	床置床排水小便器 自動洗浄式 AC100V	4			4			4			12	参考：U-321M
	掃除用流し	床排水	1	1		1	1		1	1		6	参考：S-200
	洗面器	カウンター式			4			4			4	12	参考：L-2394P
	手摺	ステンレス製 L型	1	1		1	1		1	1		6	
	手摺	ステンレス製 小便器用	1			1			1			3	
	鏡	大型鏡			2			2			2	6	
	耐火カバー	和風便器用 床下施工タイプ	1	4		1	4		1	4		15	

機器表

	符号	名称	仕様	1階			2階			3階			合計	備考
				男子便所	女子便所	手洗い	男子便所	女子便所	手洗い	男子便所	女子便所	手洗い		
改修	F-1	天井換気扇	ダクト外用換気扇 低騒音形 600m³/h 接続ダクトSPDφ150 ステンレス製深形フード	1	1		1	1		1	1		6	参考：VD-23ZB13 参考：P-218VS04
		給気口	ユニバーサル形 VHS型 ステンレス製深形フード 7mm製 250×250 BOX350×350×350			2			2			2	6	
撤去	F-1	天井換気扇	ダクト外用換気扇 低騒音形 500m³/h 接続ダクトSPDφ150 深形フード	1	1		1	1		1	1		6	
		給気口	ユニバーサル形 VHS型 ベントキャップ 250×250 BOX350×350×350			2			2			2	6	

摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No.183598号 菅谷 隆

設計年月日

2022/11/18

承認

担当

製図

工事名称

市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)

図面番号

変更年月日

N.S

T.S

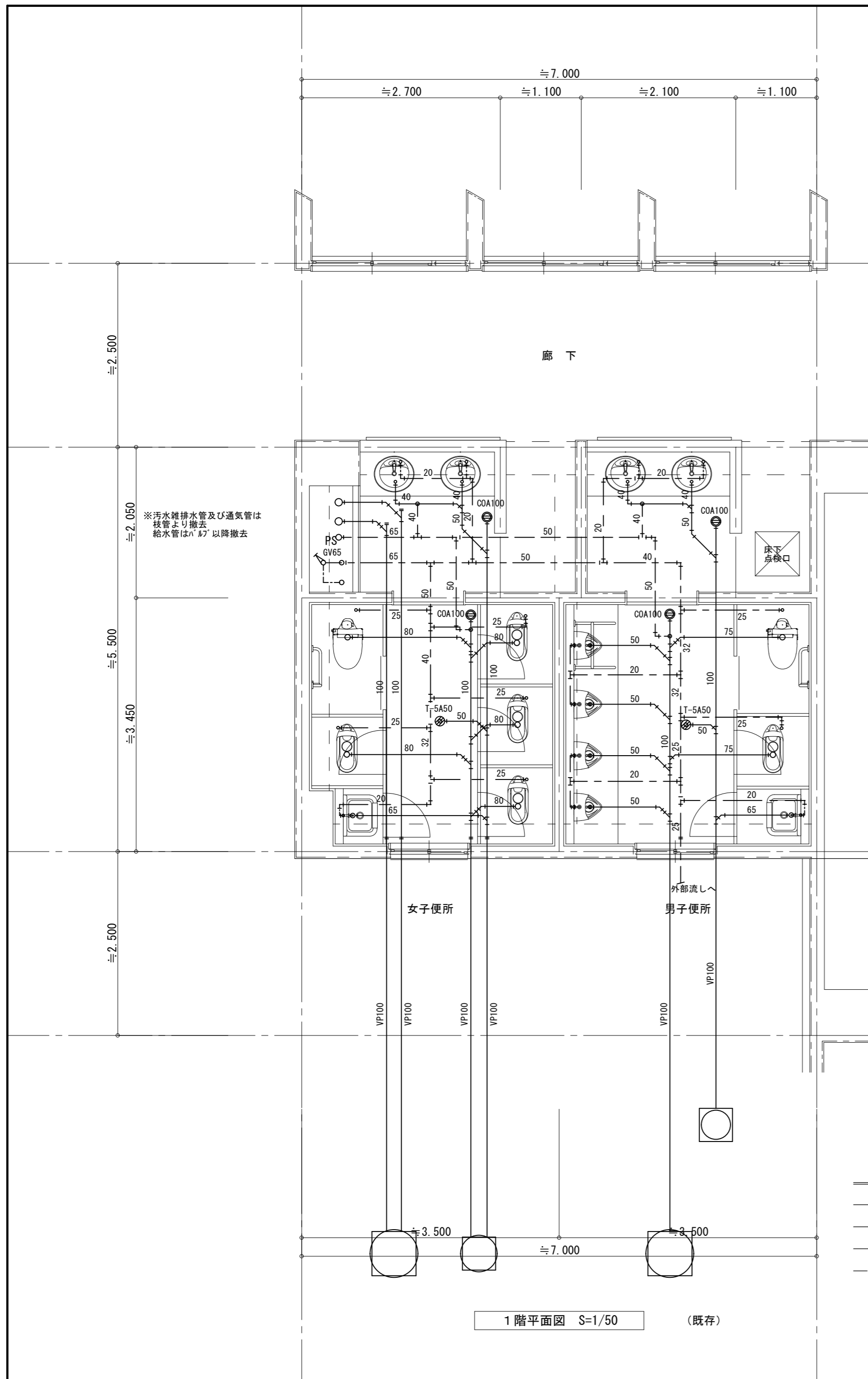
T.S

図面名称

器具・機器表

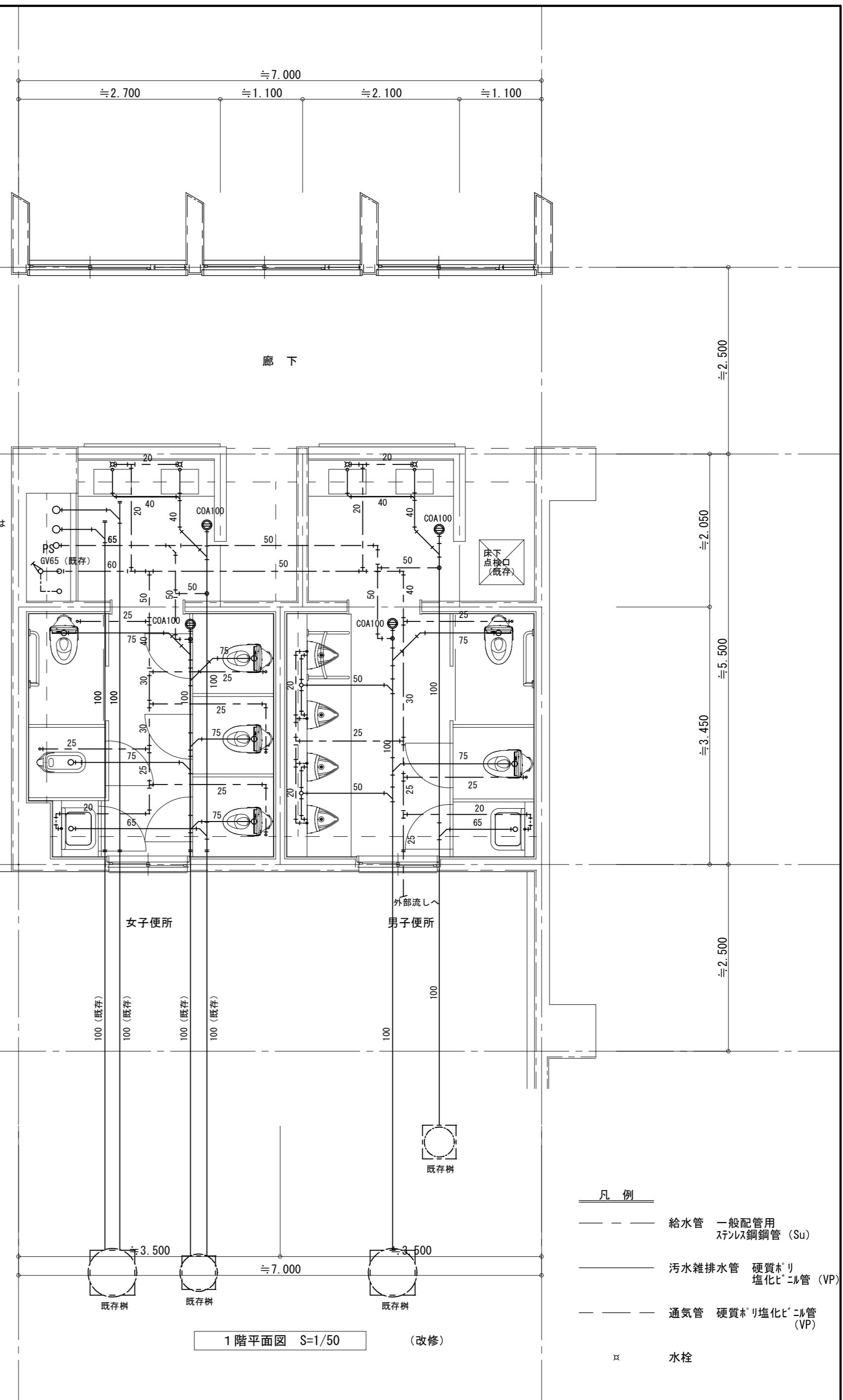
縮尺
S=1/50

M-4



凡例

- 給水管 水道用硬質塩化ビニル管 (VB)
- 汚水雑排水管 排水用硬質塩化ビニル管 (D-VA)
- VP 汚水雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)
- 通気管 配管用炭素鋼管 (SGP)



凡例

- 給水管 一般配管用
ステンレス鋼管 (Su)
- 汚水雑排水管 硬質ポリ
塩化ビニル管 (VP)
- 通気管 硬質ポリ塩化ビニル管
(VP)
- × 水栓

摘要	



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士NO.183598号 菅谷 隆

設計年月日 2022/11/18

変更年月日

承認	担当	製図
N.S	T.S	T.S

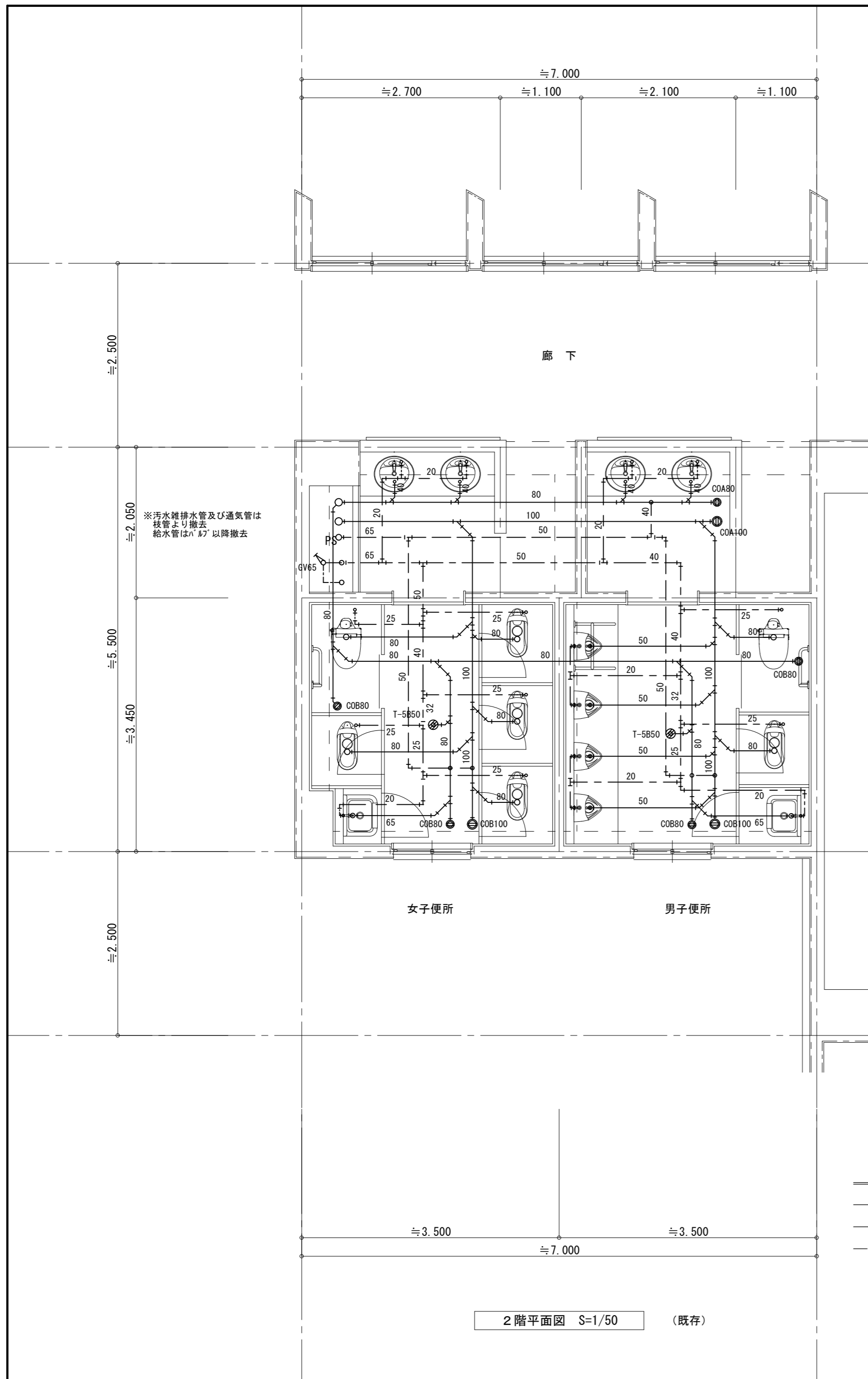
工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)

図面名称 給排水設備 1階平面図

縮尺 S=1/50

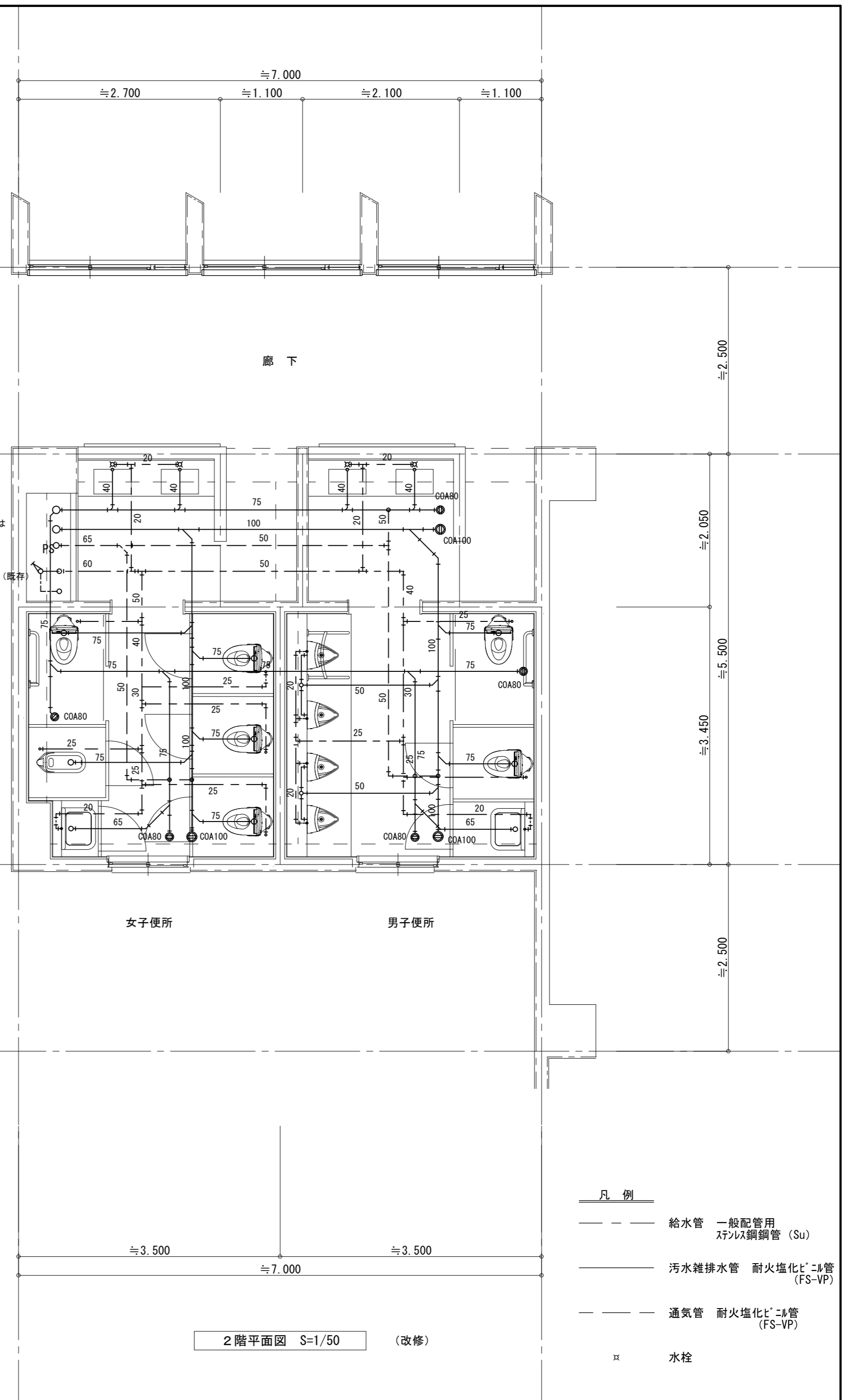
図面番号

M-5



凡例

- 給水管 水道用硬質塩化ビニル管 (VB)
- 汚水雑排水管 排水用硬質塩化ビニル管 (D-VA)
- 通気管 配管用炭素鋼管 (SGP)



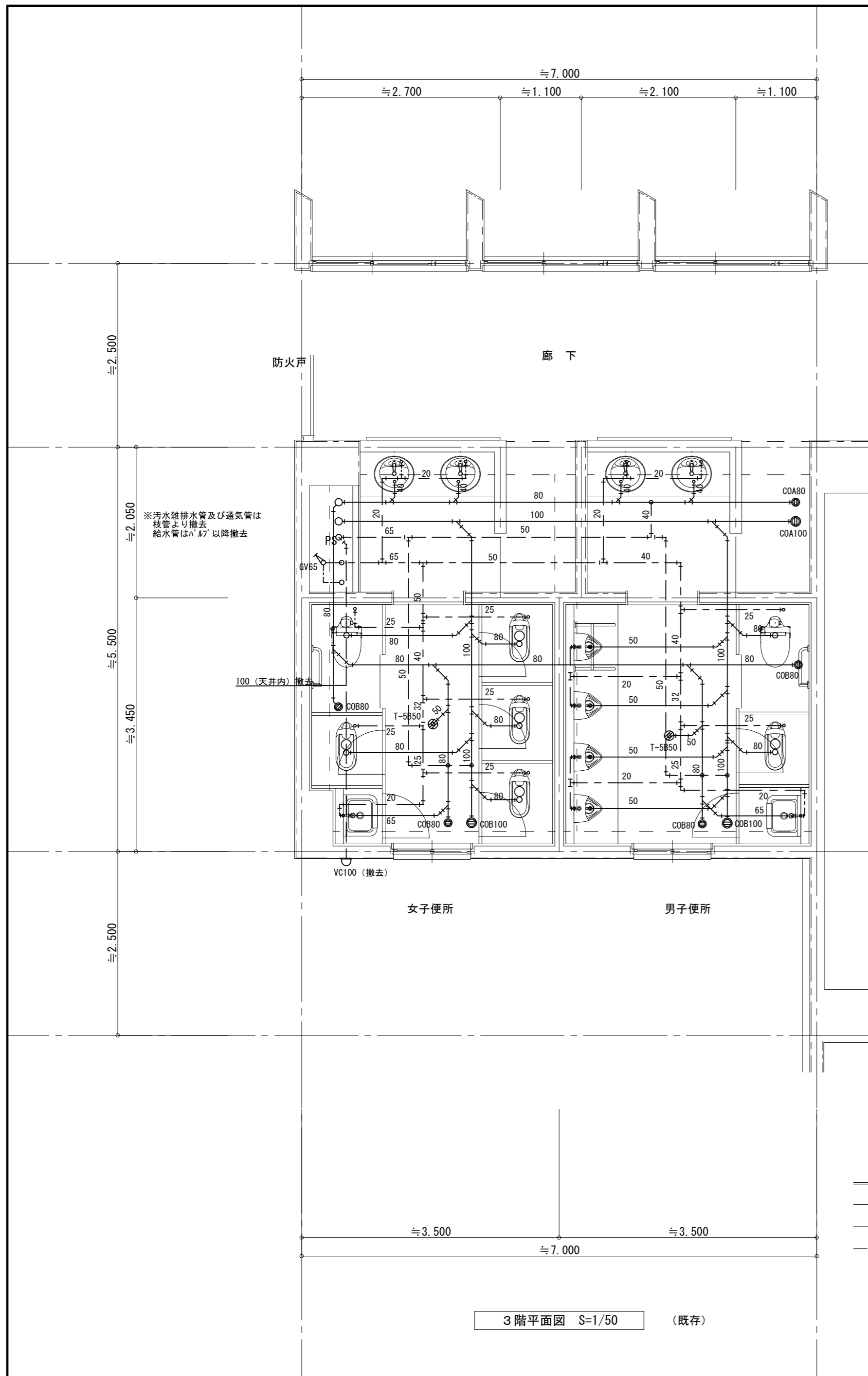
凡例

- 給水管 一般配管用ステンレス鋼管 (Su)
- 汚水雑排水管 耐火塩化ビニル管 (FS-VP)
- 通気管 耐火塩化ビニル管 (FS-VP)
- × 水栓

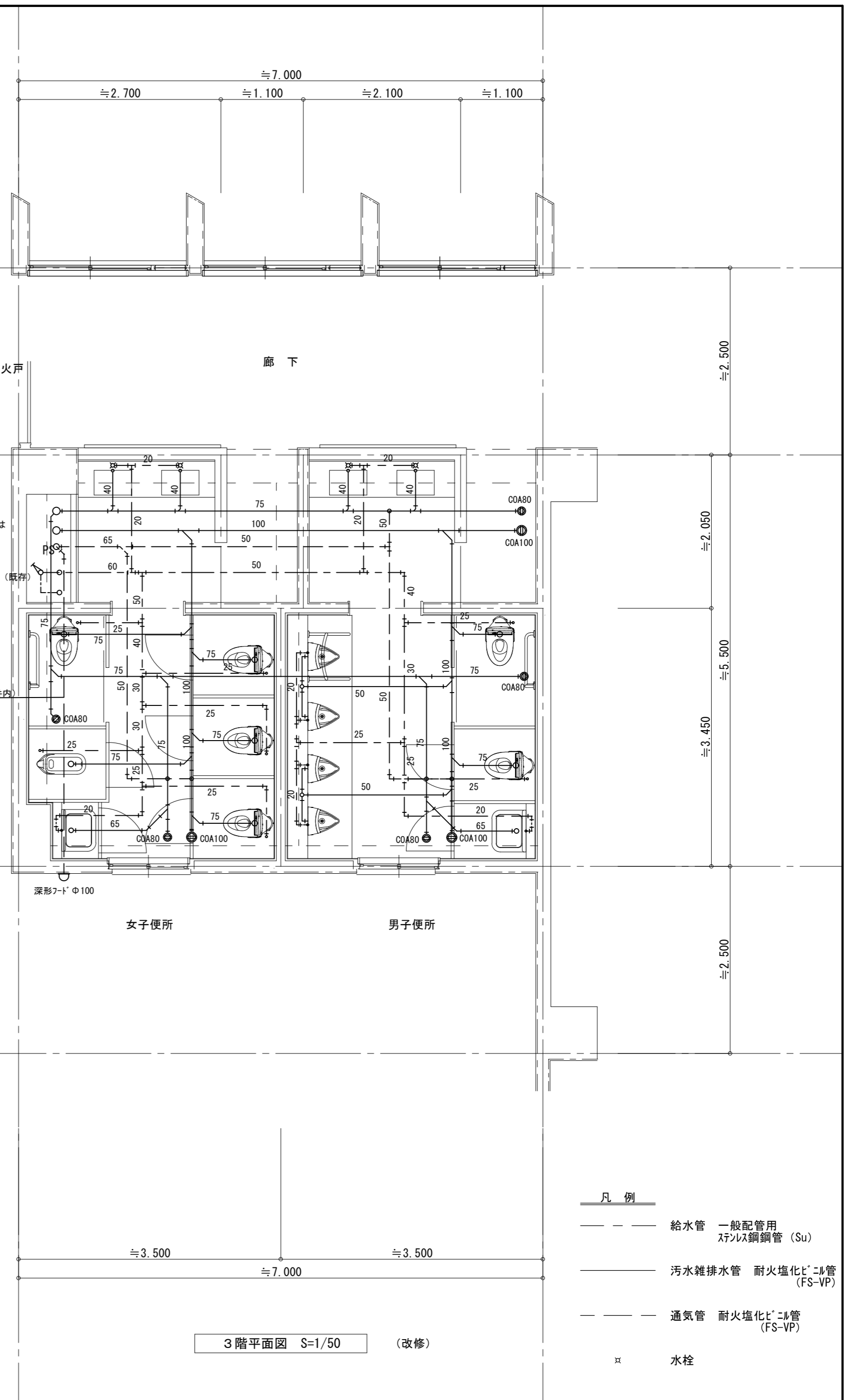
摘要	

ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士NO.183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図	工事名称 市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	図面名称 給排水設備 2階平面図	縮尺 S=1/50	図面番号 M-6
変更年月日		N.S	T.S	T.S				



- 凡例
- 給水管 水道用硬質塩化ビニル管 (VB)
 - 汚水雑排水管 排水用硬質塩化ビニル管 (D-VA)
 - · - · 通気管 配管用炭素鋼管 (SGP)



- 凡例
- 給水管 一般配管用ステンレス鋼管 (Su)
 - 汚水雑排水管 耐塩化ビニル管 (FS-VP)
 - · - · 通気管 耐塩化ビニル管 (FS-VP)
 - ⊠ 水栓

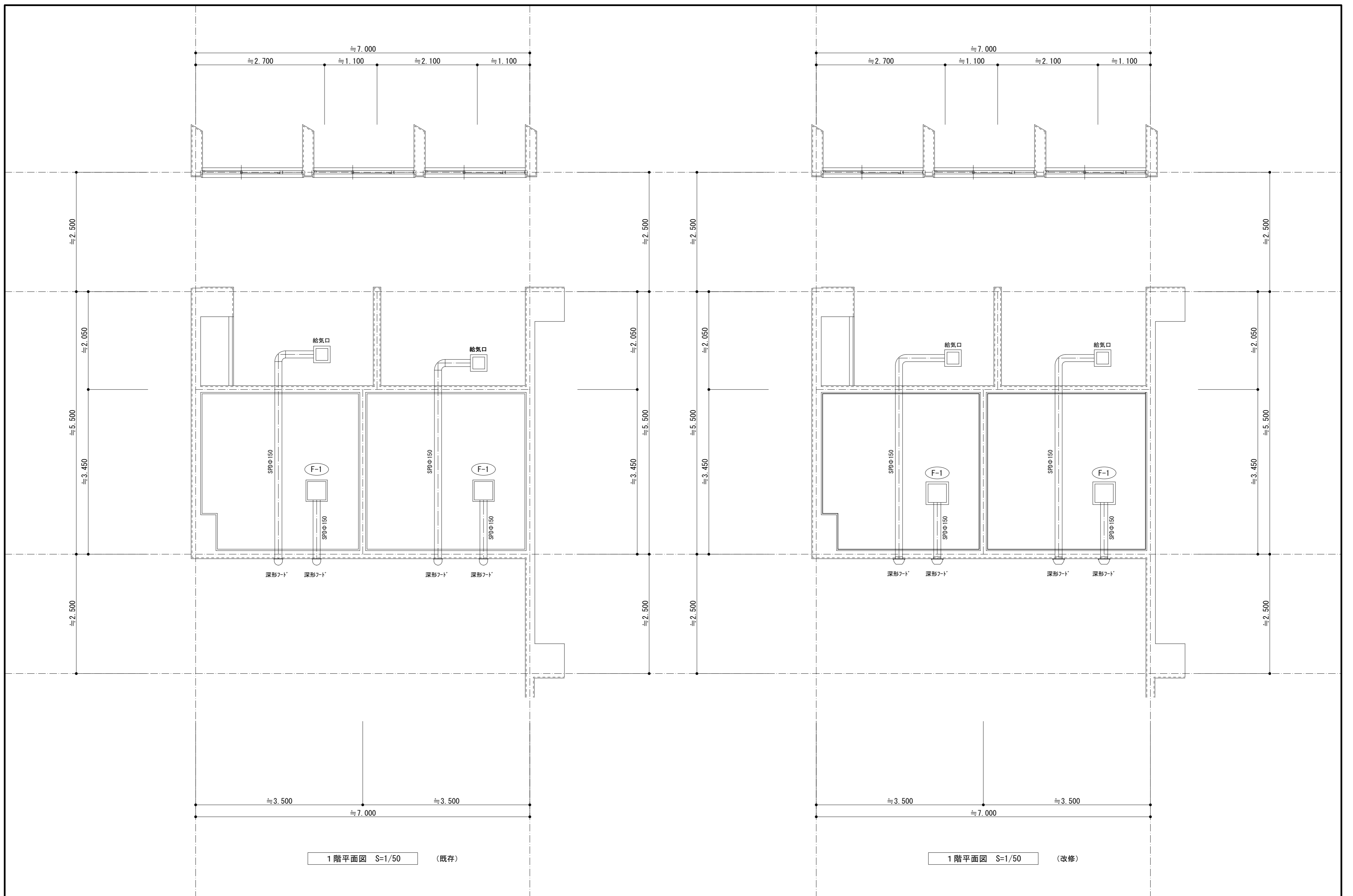
摘要

ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士NO.183598号 菅谷 隆


設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	給排水設備 3階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号
M-7



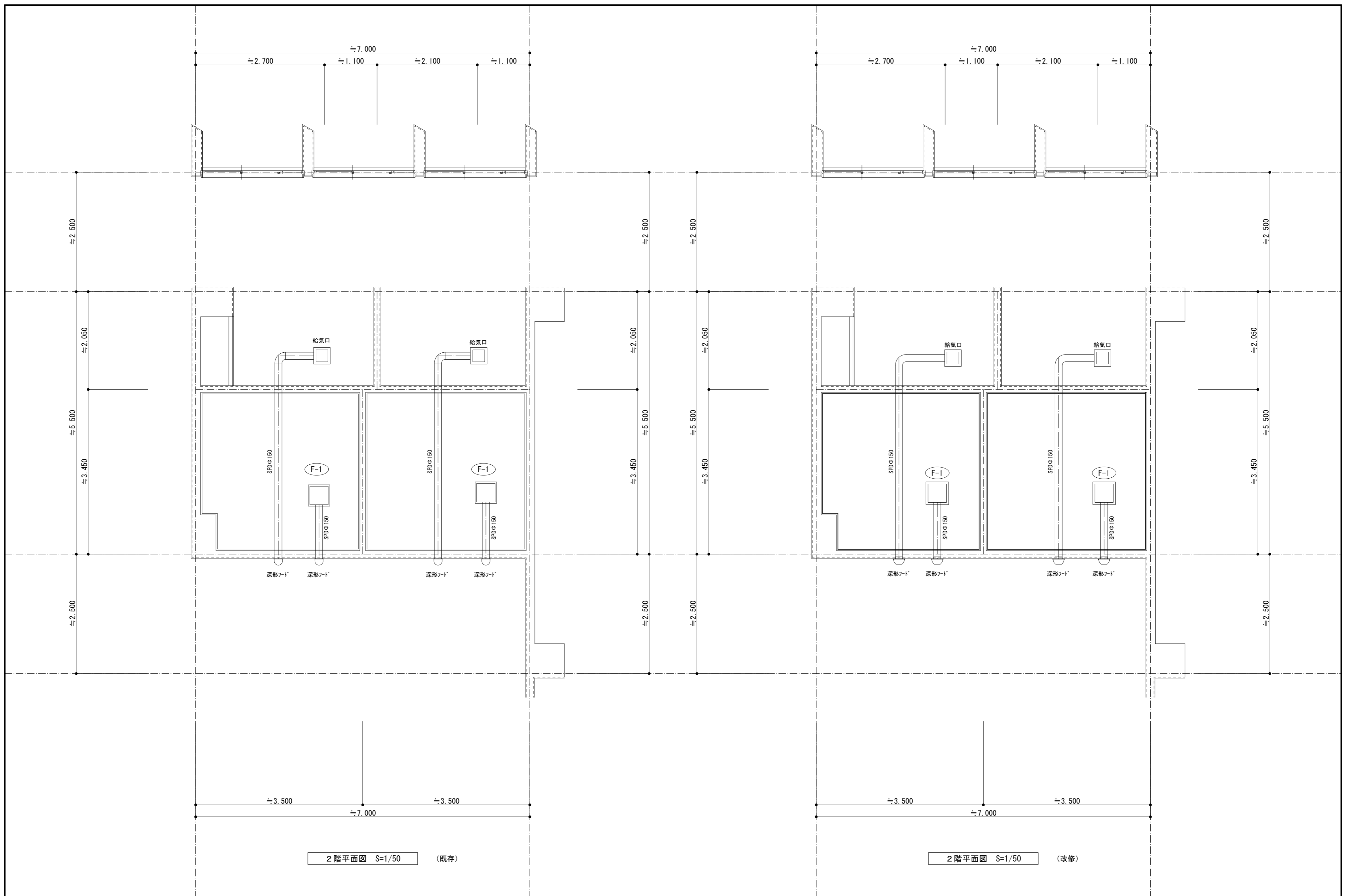
摘要


ハナガタ建築設計事務所
 一級建築士事務所 一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

設計年月日	2022/11/18	承認	担当	製図
変更年月日		N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	換気設備 1階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号 **M-8**



摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

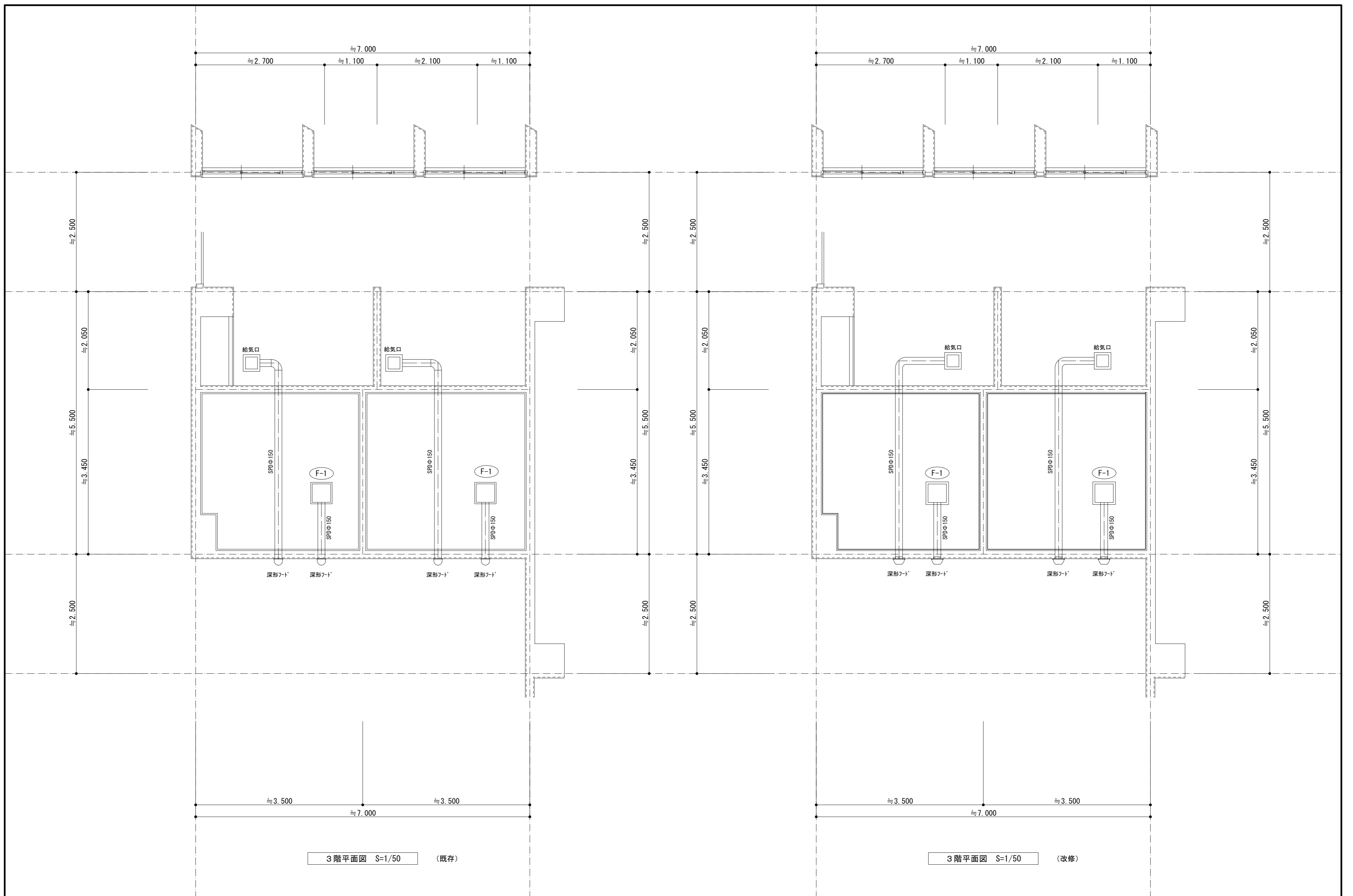
設計年月日 2022/11/18

変更年月日

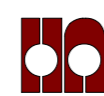
承認	担当	製図
N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	換気設備 2階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号
M-9



摘要



ハナガタ建築設計事務所

一級建築士事務所

一級建築士 No. 183598号 菅谷 隆

設計年月日 2022/11/18

変更年月日

承認	担当	製図
N.S	T.S	T.S

工事名称	市立ふじみ野小学校トイレ改修工事 (第1期工事)	
図面名称	換気設備 3階平面図	縮尺 S=1/50

図面番号
M-10